

62年秋募集

協力隊派遣受入希望調査表

昭和62年10月

No.1

農 林 水 産 加 工 部 門

国際協力事業団
青年海外協力隊事務局

J/
333,9
SE
62-2

この合本を読まれる皆様へ

受入希望調査表のなかには要請国の要望（願望）だけが強調され、技術の範囲、程度等現場の実態についての記載が不足している場合が結構あります。

また、隊員の資格条件についても、必ずしも記載されているとおりではなく、最終的にはかなり柔軟性がでてくる職種あるいは派遣国がありますので、この辺のところをお含みの上ご一読下さい。

青年海外協力隊事務局



62年度秋募集協力隊員派遣受入希望調査表

目 次

職 種	要 請 数	国 名	調 査 有 表 無	ペ ー ジ	職 種	要 請 数	国 名	調 査 有 表 無	ペ ー ジ	
101 食 用 作 物	1	マ レ イ シ ア	○	001	105 野 菜	1	P・ニューギニア	○	042	
	1	マ レ イ シ ア	○	002		1	P・ニューギニア	○	043	
	1	フ ィ リ ピ ン	○	003		1	P・ニューギニア	○	044	
	1	ホ ン デ ュ ラ ス	○	004	106 果 樹	1	ブ ー タ ン	○	045	
102 稲 作	1	中 国	○	005		1	ネ パ ー ル	○	046	
	1	マ レ イ シ ア	○	006		1	ネ パ ー ル	○	047	
	1	ガ ー ナ	○	007		1	ネ パ ー ル	○	048	
	1	リ ベ リ ア	○	008		1	フ ィ リ ピ ン	○	049	
	1	タ ン ザ ニ ア	○	009		1	シ リ ア			
	1	ザ ン ビ ア	○	010		1	エ テ ィ オ ピ ア	○	050	
	1	ザ ン ビ ア	○	011		1	ケ ニ ア	○	051	
	1	ホ ン デ ュ ラ ス	○	012		1	マ ラ ウ イ	○	052	
	1	P・ニューギニア	○	013		1	タ ン ザ ニ ア	○	053	
	1	P・ニューギニア	○	014		1	タ ン ザ ニ ア	○	054	
	1	P・ニューギニア	○	015		1	ザ ン ビ ア	○	055	
	1	P・ニューギニア	○	016		1	コ ロ ン ビ ア	○	056	
	104 花 き	1	パ ラ グ ア イ	○		017	1	コ ロ ン ビ ア	○	057
		105 野 菜	1	バ ン グ ラ デ シ ュ		○	018	1	コ ロ ン ビ ア	○
	1		バ ン グ ラ デ シ ュ	○		019	1	コ ロ ン ビ ア		
	1		バ ン グ ラ デ シ ュ	○	020	1	ホ ン デ ュ ラ ス	○	059	
1	バ ン グ ラ デ シ ュ		○	021	1	パ ラ グ ア イ	○	060		
1	マ レ イ シ ア		○	022	1	ベ ル ー	○	061		
1	マ レ イ シ ア		○	023	111 工 芸 作 物	1	タ イ	○	062	
5	マ レ イ シ ア		○	024		112 き の こ	1	マ レ イ シ ア	○	063
1	ス リ ラ ン カ		○	025	1		ネ パ ー ル	○	064	
1	ス リ ラ ン カ		○	026	1		パ ラ グ ア イ	○	065	
1	ス リ ラ ン カ		○	027	115 病 虫 害	1	中 国	○	066	
1	ガ ー ナ		○	028		1	エ テ ィ オ ピ ア	○	067	
1	ガ ー ナ		○	029		1	ガ ー ナ	○	068	
1	セ ネ ガ ル		○	030		1	マ ラ ウ イ	○	069	
1	セ ネ ガ ル		○	031		1	ホ ン デ ュ ラ ス	○	070	
1	セ ネ ガ ル		○	032		1	ホ ン ジ ュ ラ ス	○	071	
1	ド ミ ニ カ 共 和 国		○	033		1	パ ラ グ ア イ	○	072	
1	ホ ン デ ュ ラ ス	○	034	116 土 壌 肥 料		1	タ イ	○	073	
1	ホ ン デ ュ ラ ス	○	035			1	タ イ	○	074	
1	ホ ン デ ュ ラ ス	○	036			1	タ イ	○	075	
1	パ ラ グ ア イ	○	037		1	ニ ジ ュ ー ル	○	076		
1	パ ラ グ ア イ	○	038		1	セ ネ ガ ル	○	077		
1	ベ ル ー	○	039		1	コ ロ ン ビ ア	○	078		
1	P・ニューギニア	○	040		1	パ ラ グ ア イ	○	079		
1	P・ニューギニア	○	041		120 農 業 土 木	1	タ イ	○	080	

62年度秋募集協力隊員派遣受入希望調査表

目 次

職 種	要請数	国 名	調の 査有 表無	ペ ー ジ	職 種	要請数	国 名	調の 査有 表無	ペ ー ジ	
160 食品加工	1	ネパール			182 養 殖	1	中 国			
	1	フィリピン	○	157		1	中 国			
	1	タイ	○	158		1	ネパール	○	191	
	1	シリア				1	ネパール			
	1	シリア				1	フィリピン	○	192	
	1	ホンデュラス	○	159		1	フィリピン	○	193	
	1	ペルー	○	160		1	フィリピン	○	194	
	161 農産物加工	1	マレーシア	○		161	1	フィリピン	○	195
		1	コロンビア	○		162	1	フィリピン	○	196
		1	ホンデュラス	○		163	1	タイ	○	197
1		ホンデュラス	○	164	1	タイ	○	198		
162 製菓・製パン	1	ホンデュラス	○	165	1	シリア	○	199		
164 畜産物加工	1	ホンデュラス	○	166	1	シリア	○	200		
166 水産物加工	1	セネガル	○	167	1	シリア	○	201		
170 森林経営	1	マラウイ	○	168	1	エチオピア	○	202		
	1	タンザニア			1	エチオピア				
	1	コロンビア	○	169	1	エチオピア				
	1	トンガ	○	170	1	エチオピア				
171 森林保護	1	マレーシア	○	171	1	セネガル	○	203		
173 生態調査	1	コロンビア			1	ザンビア	○	204		
	1	ネパール	○	172	1	コロンビア	○	205		
174 植 林	1	コロンビア	○	173	1	コロンビア	○	206		
	1	コロンビア	○	174	1	コロンビア	○	207		
	1	パラグアイ	○	175	1	コスタリカ	○	208		
	1	コロンビア	○	176	1	コスタリカ	○	209		
175 木材伐採	1	コロンビア	○	176	1	ドミニカ共和国	○	210		
177 林産加工	1	マレーシア	○	177	1	ホンデュラス	○	211		
	1	エチオピア			1	ホンデュラス	○	212		
181 漁具漁法	1	ケニア	○	178	1	パラグアイ	○	213		
	1	セネガル	○	179	1	ガーナ	○	214		
	1	セネガル			1	フィリピン	○	215		
	1	コロンビア	○	180	1	タイ	○	216		
	1	コロンビア	○	181	2	モロッコ	○	217		
	1	コロンビア	○	182	1	マレーシア	○	218		
	1	フィジー	○	183	1	マレーシア	○	219		
	1	P・ニューギニア	○	184	1	フィリピン	○	220		
	1	P・ニューギニア	○	185	1	フィリピン	○	221		
	1	ソロモン	○	186	1	フィリピン	○	222		
182 養 殖	1	ソロモン	○	187	1	スリランカ	○	222		
	1	ソロモン	○	188	1	ガーナ	○	223		
	1	バン格拉デシュ	○	189	1	パラグアイ	○	224		
	1	バン格拉デシュ	○	190	1	マレーシア	○	225		
191 農林統計					1	マレーシア	○	225		
201 陶磁器	1	フィリピン	○	215						
210 竹工芸	1	タイ	○	216						
	1	モロッコ	○	217						
	1	マレーシア	○	218						
	1	マレーシア	○	219						

62年度秋募集協力隊員派遣受入希望調査表

目 次

職 種	要請数	国 名	調の 査有 表無	ペ ー ジ	職 種	要請数	国 名	調の 査有 表無	ペ ー ジ
211 木 工	1	マレイシア	○	226					
	1	フィリピン	○	227					
	1	ガ ー ナ	○	228					
	1	リベリア	○	229					
	1	P・ニューギニア	○	230					
	1	P・ニューギニア	○	231					
	1	ブ ー タ ン	○	232					
212 仕 上	1	ブ ー タ ン	○	232					
221 自動車板金	1	マレイシア	○	233					
	1	チュニジア	○	234					
230 冶 金	1	タ イ	○	235					
231 鑄 造	1	マレイシア	○	236					
	1	エティオピア	○	237					
	1	ホンデュラス	○	238					
240 溶 接	2	バングラデシュ	○	239					
	1	マレイシア	○	240					
	1	シ リ ア	○	241					
	1	シ リ ア	○	242					
	1	チュニジア	○	243					
	1	マ ラ ウ イ	○	244					
	1	ホンデュラス	○	245					
	1	西 サ モ ア	○	246					
	1	タ イ	○	247					
	1	バングラデシュ	○	248					
260 織 物 色	1	バングラデシュ	○	248					
	1	バングラデシュ	○	249					
270 印 刷	1	モ ロ ッ コ	○	250					
	1	マ ラ ウ イ	○	251					
	1	マ ラ ウ イ	○	252					
	1	ニジェール	○	253					
	1	西 サ モ ア	○	254					
	1	ホンデュラス	○	255					
272 オフセット製 版	1	タ イ							
273 製 版	1	フ ィ ジ ー	○	256					
	1	シ リ ア							
280 化学製品	1	シ リ ア							
290 小型造船	1	マレイシア	○	257					
	1	マレイシア	○	258					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

12/

記入 昭和 62 年 2 月 26 日

調査者氏名 古賀正孝

03/8612/

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア国	(現地公用語) Food Crops	新規	(男) 1 人	62年12月	
サラワク州	(日本語) 食用作物 101	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Kementerian Pertanian Malaysia
(日本語): 農業者 [IADP = Integrated Agriculture Development Project]

② 隊員勤務先名称: IADP. Batang Samarahan office 日本語名称 (IADP サマラハン事業所)
所在地: Kota Samarahan, Samarahan (郡) Sarawak (州) Sarawak (州) 主要都市 (クワン) から 30 キロ

③ 事業規模及び内容: IADPは農業者(連邦政府)とサラワク州政府により構成され、農業開発・地域振興事業を行う。傘下に灌漑排水局・公共事業局・農業局・サラワク開発公社・測量局・農業銀行、他がある。IADPはこれらを統括する。事業は該当地区の再開発、にも含めた地域開発・村落振興事業である。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 面積 86170 ha。油ヤシ、ココア/ココナツの植付けその他熱帯産物の生産、道路・灌漑・排水路の整備、生産物加工工場(油ヤシ・ココア)の建設・運営を行う。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: IADP. Batang Samarahanのスタッフとして、農業部門を担当。

② 技術の範囲: 日本のいわゆる「農業改良普及員」(例として稲・野菜・果樹・畜産等の農業技術のいっぺん、および協同組合・農場運営・管理についての知識が求められる)。

③ 業務の形態: Kampung Mangに配属される予定。村に住み込み。ココア/ココナツ・フルーフームの指導を行う。この村は、IADP. S. 700プロジェクト域外であるが、村民からの訴えにより、IADPと協力することになった。現在あるゴム園をココア農園に植えかえる計画であるが、この計画の「長」となり、村人と連絡、担当局の打ち合わせ調整役としての活動し、協同組合の設立運営と補助対象は230haの農地と、130名程度の農民(あり、フルーフーム形式とする。人心をまとめるには、農業の技術指導を通じて、農民と共に活動し、農産物の生産を上げていく必要がある。(注 ココアについては Sarawakで不採収))

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:
IADP. Samarahan事業所 技術者、農業大学卒 24才又は農業局職員

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: 農業局に台湾人技術者が雇われている。

⑦ 使用する言語: マレー語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 「人を動かす」=「生きる力」を示したり共に働くこと、これ、農民に対する刺激剤になること、さらに一つのモデル村を作り上げたいことを望んでいる。このKg. Mangは、農民が自助努力で、ココア700プロジェクトに取り組みしようとしている。農業銀行の融資を受けようとしている。又、インフラについては DIDJKRと協議しなくてはならない。サラワク開発の足がかりとして、このIADP700プロジェクトは始まった。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
り農業改良普及員の資格、又はそれと同等の経歴・技術が必要。この大学卒。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

122

記入 昭和 62 年 2 月 26 日

調査者氏名 古賀正孝

02/86/22

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア国 サラワク州	(現地公用語) Food Crops (日本語) 食用作物 101	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Kementerian Pertanian Malaysia (日本語): 農業省 [IADP = Integrated Agriculture Development Project]					
② 隊員勤務先名称: IADP. Kalaka-Saribas office 日本語名称(IADP. カカ・サリバ・ス事所) 所在地: Saratok, Kalaka(郡), Sarawak(州) 主要都市(クワン)から 360 キロ					
事業規模及び内容: IADPは農業省(連邦政府)とサラワク州政府より構成され、農業開発・地域振興事業を行う。傘下に灌漑・排水局・公共事業局・農業局・サラワク開発公社・測量局・農業銀行の他あり。IADPは統括する事業は該当地区の再開発をも含めた地域開発・村落振興事業である。面積					
④ 設備概要(写真添付可): 1670 km ² 、油ヤシ・ココア・ココヤシの植付等。その他農畜産物の生産、道路整備、灌漑・排水路の整備、生産物加工工場・研究所の建設運営を行う。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: IADP. Kalaka-Saribas の農業部担当(村民のリーダーとして)					
② 技術の範囲: 日本でいう“農業改良普及員”である。(例、稲作・野菜・果樹園芸、畜産等の農業技術のすべから、および協同組合・農場運営・管理についての知識があれば可) 望ましい)					
③ 業務の形態: Kampung KabongのKg. Nyaborに住む。ココア/ココナツ・クルーブ・ファーム・プロジェクトの運営・管理のリーダーとして、担当局との打ち合せ、関係者との調整役・つなぎとして活動し、協同組合の村のリーダーとして、人を束ね、共に働きながら地域開発のモデルとして示して行く。その中で、農民を導く手段として、ココア/ココナツプロジェクトばかりでなく、農業全般にわたる活動が必要となる。とくに稲・野菜・鶏・ヤシ等の技術指導面が農民にアタリ、人心を把握し、本プロジェクト推進に当る。(注、ココアプロジェクトは Sarawak で研修を行う予定)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: (IADP 事所) 農業大学卒業、24才					
⑤ 現地で利用できる機材: 農業局又は Kalaka 郡農民組合より、農機は、借用できる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 「人を動かすこと」「生き生きとした生活」を、また共に暮らすこと、農民に対する刺激剤になること、そして一つのモデルを作り上げることを望んでいる。 マレーシア国にも、農村に対して様々な政府援助形態がある(FAMA, Pentabahan Peladani, 食糧増産計画等)が、それと農民に利用される道を拓いてやること。サラワク州の将来が、このために明るいと言っている。期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農業改良普及員の資格 又は、それ相応の経験・技術があれば可。 ○大学卒					

協同組合のリーダーとしての活動

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 8 月 31 日

調査者氏名

山本 昭夫

87006 101 食用作物

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PHILIPPINES	(現地公用語) AGRICULTURE EDUCATION (日本語) 農業一般	新規	(男) 1 人 (女) 人 (男女別) 人	63 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CEBU STATE COLLEGE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY (日本語): セブ国立科学技術大学					
② 隊員勤務先名称: AGRO-INDUSTRY & FORESTRY COLLEGE 日本語名称(農学部アルカオ校) 所在地: ARGAO CAMPUS, ARGAO, CEBU PROVINCE 主要都市(CEBU)から 75 キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数 15,000人の大学の分校であるアルカオキャンパスは、この科 で、1,500人の学生が学んでいる。高校、短期(2年コース)、大学(4年コース)を備えている。 教師、スタッフ数 85名で、山地に野菜産地でも環境の良い条件にある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 農業一般 栽培技術及び理論					
③ 業務の形態: 作物としては、稲、ひまわり、野菜(キャベツ、トマト、ナス、豆類 うり類、わさ) 根菜類(イモ、キャッサバ、里いも)を栽培し、学生に 採集をしている。主として、展示農園における新技術指導に大きな期待を もたれている。さらに、在来技術の改良・改善を用い、高収量を目指す。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業科教師 4名 30~50代 農学部卒程度					
⑤ 現地で利用できる機材: ハンドトラクター、在来農具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語、セブアノ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1945年の農業高校(HH)として存在しており、1983年に現在のセブ科学技術大学 に統合合併され、同大学のアルカオ校となった。農場面積 8.0ha と面積は広くは ないが、セブ島山地に野菜産地をひかえており、普及等の活動も有効と見られ、 着任後の活動量は大きい。既属先の隊員への活動に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農学部卒 経験あれば尚可、教師資格あれば尚可					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

小林育夫(調)

記入 昭和 62年 8月 31日

87-004

調査者氏名 塚川一夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリネラス	(現地公用語) Producción de granos (日本語) (101)食用作物	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Ministerio de Recursos Naturales</i> (日本語): 天然資源省					
② 隊員勤務先名称: <i>Dirección Regional Sur-Occidental</i> 日本語名称(南西部地方局) 所在地: <i>La Esperanza</i> 主要都市(エスペランサ)から 3 キロ					
③ 事業規模及び内容: この試験場には、試験部、普及部、畜産部等があり、この地域の中心的な試験場である。理屈屋より、物資購入等の為の手筈は、けずられてしまった。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 建物: 事務所、研修棟、実験棟、その他倉庫。 土地: 約 10ha					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技師(ラエスペランサ農業プロジェクトにおける)					
② 技術の範囲: 穀類の栽培、研究、報告書、普及等、広範囲にわたる。					
③ 業務の形態: 穀物部の圃場は約 1.3ha で、試験、特に栽培適期にフットで行っている。個人の考えであるが、私は 1日圃場の中で仕事をしている。業務の形態、内容は自分で考える必要がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 普及が始まるが、対象者は、周辺農家(車で片道2時間以内)。CPの技術水準は低い。大卒。29才。女性。					
⑤ 現地で利用できる機材: 大型、小型トラクター、ハンドトラクター、カルチャー、脱穀機、籾刈機、草刈機、灌漑施設、実験器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 平和部隊					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在ラエスペランサ農業プロジェクトでは、天然資源省の職員達と共に、9名の隊員が活動しており、初活動は、配属先より、十分に見とめられている。しかし、受入先では、試験中心より普及中心にして、成果を形として残したい意向。その業務形態、変化の中で、資金不足、人材不足のあり、協力隊のより強力な援助を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>作物栽培の経験と有する事</u> 、スペイン語の能力に意欲を持つ者。全体的に物事を見、長期的なプランを作る事。車の免許と持っている事が望ましい(特に天気が)には日本ではある事を十分に理解出来る人					
※ 事務局記入 004					

記入 昭和 61 年 9 月 19 日

調査者氏名

高橋 臣夫

86002 102 稲作 (育種)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 農業技術	新規	(男) / 人	62年7月	
	(日本語) 農業技術	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): 辽宁省科学技术委员会
(日本語): 遼寧省科学技術委員会 (研究所)

② 隊員勤務先名称: 辽宁省盐碱土利用研究所 日本語名称 (遼寧省アルカリ土壌利用)
所在地: 遼寧省盤錦市大洼県 主要都市 (盤錦市) から 20 キロ

③ 事業規模及び内容: 1958年設立, 現在8つの研究室と持ち, 技術スタッフは約70名
盤錦市一帯は海岸に近く, 低地帯であるため塩基の強い土壌であるが, 土壌改良の結果 現在では東北地方有数の水田稲作地帯となっており, 本研

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 究所はこの地域における農業研究の中心的役割を担
別添写真参照 ている。主な研究分野は 水稻栽培技術の改良, 病虫害防除, 新

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 当研究所育種研究室の研究スタッフ

② 技術の範囲: (耐病性 (イネ子, 紋枯れ病), 耐塩性) を持つ高収量米の
育種を研究しており, この方面についての全般的な技術・知識が

③ 業務の形態: 定年制。特に組織培養について高度な技術・知識が必要。
育種研究室の研究員として 中国側技術者 15名 (大卒6名~4名: 育種
2名: 病虫害) と共同で上記の研究に従事する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 育種研究室主任 (李継開, 大卒
水稻の遺伝育種専攻) 及び 同研究室技術スタッフ (大卒4名)

⑤ 現地で利用できる機材: 無菌室, 暗室, 促成室, 恒温乾燥器 他 基礎的な
設備は一通り揃っている。

⑥ 第3国人等の配置状況: 現在のところなし, 但し 日本からの農薬・農機具メーカー等から 短期間

⑦ 使用する言語: 中国語 技術指導を受けたい。また 富山県との交流があり

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在2名の所見と研修員として派遣中。

日本との交流を通じて, 日本からの進んだ 水稻栽培技術を導入したいと
しており, 隊員受入れに寄せる期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 大卒, ② 2年以上, 農業試験場又は大学研究室等で 稲の育種
に従事した経験のある者

03187

101

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 2 月 7 日

調査者氏名 古賀正孝

03/8610/

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア サラワク州	Crop Production Eng. (日本語) 102 稲作	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Drainage & Irrigation Department Sarawak [DID Sarawak] (日本語): サラワク州灌漑・排水局					
② 隊員勤務先名称: HQ. of DID Sarawak 日本語名称(サラワク州灌漑排水局) 所在地: 10th Fl., Wisma Saberkas, Kuching 主要都市(74市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: サラワク州の灌漑・排水, 洪水調節, 河川管理等の事業, 地下水利用に対するインフォメーション事業等を行っている。とくに DID では, 各灌漑・排水プロジェクトに稲作技術者と配して水稲の二期作化及び生産性の向上をめざしている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Crop Production Engineer として H.Q. 付き。					
② 技術の範囲: 稲作全般の技術。とくに DID は, 水管理に重点をおいている。又現地に於いて機械の導入の検討も望んでいる。農業土木について知識があればなお望ましい。					
③ 業務の形態: ○サラワク全州40余のデモンストレーションプロジェクトがあり, その巡回指導を行う。 ○指導は extension と staff への教育 ○各プロジェクトは, 排水事業だけとか, 灌・排両面と様々であるので現場に於いて指導が必要となる。○当サラワクの慣行農法として, 不耕起・無施肥・出穂時の水切り等, 天水田であること, 年1作, 籾1.5t/haの収量である。○DID には, 稲作技術者がいない, 隊員は現場に入り, 農民・スタッフへの直接指導を行う。稲作から見た DID プロジェクトに対して助言を与えること。					
○対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農民及び現場スタッフが対象者 カウンターパートとして, HQ. Civil Eng., 郡の DID, 地区の DID. エンジニア (大卒~高卒)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 957人 技術者					
⑦ 使用する言語: マレーシア語 (英語は上師とのコミュニケーションに必要)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: DID には, 稲作の知識を持った技術者がほとんどおらず, 海外の技術者にはおおい。40余のプロジェクトのうち機能する人材が少ない。ここに JOCV の協力を期待している。農業局での稲作指導も, DID での活動の亦か, サラワクではやりやすいところがある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ・農業高校卒業以上で実務経験3年以上。 ・灌漑・排水(とくに暗渠排水)についての知識があればなお望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 6月 15日

調査者氏名 大池雄二

22987001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Rice culture	新規	(男) 1人	63年3月	
	(日本語) 102 稲作	(交替)	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Nasia Rice Co. L.T.D					
(日本語): ナシアライスカンパニー					
② 隊員勤務先名称: Nasia Rice Co. L.T.D 日本語名称(ナシアライスカンパニー)					
所在地: Tamale, Northern Region 主要都市(アクラ)から500キロ					
③ 事業規模及び内容: アフリカ開発銀行、ガーナ農業開発銀行、バンクレー銀行等の共同出資で設立された米生産、精米及び販売まで行なう大規模な農業会社である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 圃場 20000エーカー(天水依存) 及び 100acre(イリゲーション) トラクター 20台、大型コンバイン10台、精米プラント、パーボイルプラント					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アグロノミスト					
② 技術の範囲: 水稲栽培の指導					
③ 業務の形態: イリゲーションファームの開発とファームング指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高校卒業程度 中には農業短大卒者いる					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、コンバイン					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ(農業機械、農業土木のJOCV隊員各1名)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、小規模ながらイリゲーションファームの開発に取り組みしており、農業土木隊員とともにファーム作り及び集約的な栽培技術の指導に当たってほしい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大卒(農業科)又は農業試験場等の研修コース修了者、農業土木の知識があれば望ましい。体力に自信のある事。					
59/3 南東隊員交代					
※ 事務局記入 007					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 1 日

調査者氏名 リベリア調整員

吉村 稔

23986001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) RICE CULTURE (日本語) 102 稲作	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: SMALLHOLDER RICE SPEED PROJECT 日本語名称(小農対象稲作種子計画) 所在地: SUAKOKO BONG COUNTY 主要都市(モンロビア)から180キロ					
③ 事業規模及び内容: 当プロジェクトは1982年、世銀の援助を受けて始まる。農業省の奨励する優良品種をプロジェクト付属の農場、さらに契約栽培農家において、二段階に増産し、リベリア各地の農業プロジェクトへ種籾用として供給している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 乾燥から消毒に至る一貫した種籾処理工場を有する。貯蔵倉庫及び種子検査用の実験室も完備					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: AGRONOMIST (S.R.S.P.の中の稲作技術全般に対するアドバイザー)					
② 技術の範囲: 水稻及び陸稲を栽培できる技術。特に土壌肥料、病虫害防除に関する知識が必要。種子検査、貯蔵についての知識も望まれる。					
③ 業務の形態: 種籾生産のためのプロジェクト付属農場において、水稻、陸稲栽培全般に対する助言を行う。収穫後は収量構成要素の調査、及び土壌検定を行い、栽培技術(栽植密度や施肥法等)の改善に努める。種子検査を実行し、貯蔵に関するアドバイスをする。また契約栽培農家への巡回指導も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: オフィスのスタッフは大卒者が多い。現場のカウンターパートは高校卒が多い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 大型コンバイン、トラクター、脱穀機、播種機、日本製田植機、バインダー、とうみ、パワーローラー、土壌検定器、水稻収量簡易診断器					
⑥ 第3国人等の配置状況: 世銀より派遣されたインド人(ACCOUNTANT)1名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: IR系品やリベリア国内の農業試験場で開発された多収穫品種も現状では焼畑、そして天水依存の水田といった粗放的栽培のため生産が伸びていない。優良品種の導入に資した集約的栽培技術の確立及び新技術の導入、開発が強く望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒業以上、水稻及び陸稲の栽培経験があるほうが望ましい。○(自動二輪車運転免許)が必要。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

27386103

記入 昭和 62年 9月 2日

調査者氏名

駒井一雄

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
273 タンザニア	(現地公用語) RICE CULTURE (日本語) 102 稲作	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 8月	
(1) 配属先 MINISTRY OF AGRICULTURE AND LIVESTOCK DEVELOPMENT.					
(1) 配属先名称(現地公用語): NATIONAL AGRICULTURE AND FOOD CORPORATION. (日本語): 農業食糧公社					
(2) 隊員勤務先名称: MBARALI RICE FARM 日本語名称(ムバラリ稲作農場)					
所在地: MBARALI (IRINGA州) 主要都市(ムンバ)から140キロ					
(3) 事業規模及び内容: 1959年にFAOの援助で7ヘクタール250haからスタートし、1969年から中国の援助で1975年現在の3200haの農場が完成した。他に牛、豚、鶏の飼育等も余剰農産物利用の観点から実施している。					
(4) 設備概要(写真添付が望ましい): 機械類はトラクター、コンバイン、シリンク等がある。					
(2) 隊員の業務内容					
(1) 隊員の業務上の地位: 稲作技師					
(2) 技術の範囲: 稲の新品種導入における試験栽培及びデータ収集に重点を置いて稲作指導を行う。他に肥料、除草剤の試験もを行い、現在大問題になっている野生稲の対策もしている。					
(3) 業務の形態: 農場の能率的運営という観点から全般的に見直す必要を求めた。					
(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 35歳、同農場で10年以上働いているが試験栽培はできない。説明可能な者もいることは理解できる。					
(5) 現地で利用できる機材: 天びん計(100g)1台、水温計2本、ヤマト耕うり機、株秤。					
(6) 第3国人等の配置状況: 中国人20名で指導、ITパスをえている。					
(7) 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 品種、施肥、試験、除草剤試験等、その成果が生産に大きな影響を与えようことから、農場運営上、期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 試験栽培を行ない、データ収集ができること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 1月 22日

調査者氏名 兵戸竜司 大芝博明

87001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ZAMBIA	(現地公用語) RICE Cultivator	新規	(男) / 人	63年 7月	
	(日本語) 102 稲作	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配・属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Dep. of Agriculture, KALABO District Agri. office (日本語): 西部州 カラボ地区 農業 事務所					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称() 所在地: Western province, KALABO 主要都市(MONGU)から 90キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業技術の普及、統計、など。また KALABO D.A.O. には オランダのプロジェクト (KALABO Agricultural Development Project) がある。これは栽培普及と組合式農業普及を目的とする。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: オランダ人専門家、各 officer と同じ扱いを受けている。					
② 技術の範囲: 現地適応品種選抜のための試験栽培をしている。					
③ 業務の形態: 現在 トランスポートなどの関係上、上記のプロジェクトに RICE Cultivator として参加している。品種試験として多数の種類の RICE, wheat を管理、栽培、選抜、している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは 現在はいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 4WD 自動車 オランダ製 脱穀機 英国製 ミスリ、精米機 日本製、風選機 米選機、Oxen plough, Oxen harrow. (ZAMBIA 製) など					
⑥ 第3国人等の配置状況: オランダ人、専門家 (プロジェクトコーディネーター)、ボランティア 各 1人。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在は上記試験で手が付けられない、だが適当な品種を選抜後、普及させ、同時に栽培技術の向上へと進みたい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): <u>実務経験</u> 稲だけでなく、小麦 トロロコシの知識を有する者。 収量調査のできる者 自動車免許					
※ 事務局記入 010					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 7月 19日

調査者氏名 阿部 久 幸 明
大 芝 博 明

87002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) rice growing	新規	(男) 1人	63年8月	
	(日本語) 102 稲 作	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Water Development, Department of Agriculture (日本語): 農業水資源開発省 農業局 Agriculture					
② 隊員勤務先名称: Zambezi District Agricultural Office 日本語名称(ザンビア地区農業事務所) 所在地: 北西部州ザンベジ地区 主要都市(ソルウェジ)から568 キロ					
③ 事業規模及び内容: 事務所常駐のOfficer (Assistantを含む) 9名, Block Supervisor 5名 Camp Officer 26名 計40名を擁し, 作物生産, 家畜生産, 及び, 地域サービス等 主要事業内容とする に関する技術指導					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 事務所常駐の稲作専門員(Rice Officer)と存す。					
② 技術の範囲: 稲作に関する広汎の一般的知識。及びプロジェクト作成に当 りて必要とされるマネジメント 並びに直接栽培 (及び選行)					
③ 業務の形態: 北西部州より年額 8,000 クワチアの予算が Zambezi Rice Production Scheme に当てられており, Rice Officer がその運用責任者となつてゐる。 これまでデモンストレーションや実験圃場が設置されたが, 今後は農民に対する資材の援助 また, 新規稲作農民の発掘等にこの予算が活用されておる。Rice Officer の業務は, 他に 農民を都府毎に集め巡回指導を行ふ, 直接圃場診断も適宜実施してゐる。また 学校内圃場での栽培指導, District Council Rice Farm の造成等も行はれてゐる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 普及員は Secondary School 卒業後 2 年の専門教育を受けてゐる(中には大卒も若干名あり) 稲作については, 一部者を除いて殆んどが ⑤ 現地で利用できる機材: 電気がつかない知識しか持ち合わせてゐない。 精米機 1台が Cooperative Union (農協) に設置されてゐる他, 手動籾すり機 4台, 手動小型扇機 4台, 白乾温度計 1台, 降雨量計 1台が地方に分散されてゐる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: テン2-7人 ボランティア 1名 (Sep. 87 米サ予定), オランダ人ボランティア 1名 ⑦ 使用する言語: 英語 (セトルメントスラム アドバイザー)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
1986/87 シーズンには, 地区内で, およそ 192 吨の生産があり, 今後, 更に 増産される事が望まれてゐる。また, 食糧自給を国策としており, この地区 の適作物である稲作も, 更に普及しようとするもの					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
農業大学校もしくは大卒, 短大卒 実務経験があるに超した事は無い。					
※ 事務局記入 011					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

2/3

記入 昭和 62 年 9 月 10 日

87037

調査者氏名

E.D.A. J.F.K
水谷英平

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Arroz	新規	(男) 1人	63年 9月	
	(日本語) 稲作 102	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先 La dirección					
① 配属先名称 (現地公用語): <u>Ministerio educación pública de educación técnica</u>					
(日本語): <u>文部省 技術教育局</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>Escuela de Agricultura "John F. Kennedy"</u> 日本語名称 (当X.I.F. 技術農業学校)					
所在地: <u>San Francisco, Atlautida</u> 主要都市 (La Ceiba) から 40キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>生徒数 420名 教員数 28名 (62年9月現在) ホンデュラス国内</u>					
<u>12校4つの農業教育機関と1校の技術的中等教育機関。男子全寮制。学校給食</u>					
<u>種 200ha程度 年間予算 800,000レコ (ただし教員の給与も入)</u>					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): <u>教室、事務所、学生寮、食堂、講堂、基本的な農業</u>					
<u>機材、O.C. 図書館、生物、化学、土壌の実験室</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>稲作担当教官</u>					
② 技術の範囲: <u>稲作栽培全般 (17種O.C. (収穫・調整まで))</u>					
③ 業務の形態: <u>主に午前中 6時30分より11時まで行われる稲作に</u>					
<u>関する実習を指導しつつ生産をあげる。他、午後は稲作に関する</u>					
<u>作業を行ったり。時間の余裕があれば周辺の稲作農家に对する</u>					
<u>普及もあわせて行ったり。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>ジョン・I.F. 9年制の卒業生である</u>					
<u>教員歴 3年程度 日本において研修を経験した者 24才</u>					
⑤ 現地で利用できる機材:					
<u>基本的な農具、並に機械 (Arroz, Pastora, Pulidora, sembradora y cosechadora 等)</u>					
⑥ 第3国人等の配属状況: <u>なし</u>					
⑦ 使用する言語: <u>スペイン語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
<u>当、ジョン・I.F. 技術農業学校のおかれる地域は、ホンデュラス</u>					
<u>7年有数の稲作地域であり、ここには既に稲作農家の子弟がおり、</u>					
<u>日本の進んで稲作技術を学ぶたいと、希望がある。</u>					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印を囲むこと):					
<u>大卒 (稲作に関する実務経験があること)</u>					
<u>漢字書 (除草剤に関わる知識)</u>					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 17 日

調査者氏名 山下 徳治

86004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Rice Processing	新規	(男) 1 人	62 年 7 月	
	(日本語) 稲作(精米)102	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of the Primary Industry, West Sepic Province (日本語): 西セピック州 第一次産業局					
② 隊員勤務先名称: Agricultural Section 日本語名称(農作部) 所在地: ウラ = E 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Rice culture Technician					
② 技術の範囲: 稲作栽培全般の知識と、特に、収穫後の加工(脱穀、精米)に、精米機の維持のどきどきが望ましい。					
③ 業務の形態: 貯蔵可能な主食として米の需要は高まるとあり、セピック州は農民への栽培普及と前提として試験栽培を続けたい。簡易精米機は有るが故障しており、効果的は一環した技術と見做せられ、今日に至る。隊員は計画と立案し、播種から貯蔵までの全般的技術とほかに、現地人スタッフへの技術指導のやりとり、農民への技術研修等に参加。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業大学卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 精米機他小農具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、ピチン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 年内に計22倉機米の確保は西セピック州の課題と見做るが、最もエネルギー価が高く、貯蔵、運搬が可能な米を注目し、セピック州の南端と国を計画する。稲作技術の日本の将来的技術による計画の推進と国を計画する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 稲作経験5年以上、農機具(主に精米機)の保守、整備、修理のどきどき者。(又は農業部卒)					
※ 事務局記入 013					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 1 日

調査者氏名 山下 煥治

87003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語)	新規	(男) 1 人	62年4月	
	(日本語) 稲作 102	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Div of Primary Industry, Dept of East New Britain (日本語): 東ニューブリテン州 第1次産業局					
② 隊員勤務先名称: Rice Project 日本語名称 (稲作事業部)					
所在地: ラバウル, オペンベイ 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 水田, 脱穀機等一式 稲作専用					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 稲作全般に渡る知識と技術 栽培					
③ 業務の形態:					
5年計画で南緯のラバウル オペンベイライスプロジェクトも隊員の協力により一定の成果もたらし、次は調査チームを基に普及の段階に入る。圃場とラバウル市郊外のコホに開設された、種もみの生産、苗の育成と行い、農民に配布して栽培指導と並行して稲作普及に努める。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
大学, 約30才 - 約40才の知識は有る。稲作経験有り。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
トラクター, トラック, 脱穀機, 自動温湿度記録計他					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語, ピチン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
約45年前のラバウル開拓で日本人が稲栽培を奨励した事もあり、現地人の米の需要が高まった。今日、日本人ボランティアの協力が若日以上の稲作普及と夢見する。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 経験ある者 農学部卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 2 日

調査者氏名 山下 煇治

87011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
10 NCT	(現地公用語) Rice Culture. (日本語) 稲作 102	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Division of Primary Industry, Dept of Madang (日本語): マダニサ 第1次産業局					
② 隊員勤務先名称: Rice Project 日本語名称 (稲作南荒部)) 所在地: マダニ 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 稲作全般に及ぶ。					
③ 業務の形態: 研修性 毎々需要が高まり、主食の地位を獲得した米はほとんどが 豪州、米国からの輸入であること、農民達の要望に応え、マダニサ政府と 稲作プロジェクトと南物の研修のことから、隊員の業務として、試験栽培と 行ない、新品種の選定、栽培法の確立を図り、将来的には農民への 種子、苗配布と近い普及活動を行いたい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 研修に必要と認められた事のある伊級程度の技術と有る者。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語, マダニ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 稲作南荒部に対する期待は国民の間で大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 経験2年以上又は農学部卒 英文報告書作成可能者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 15 日

調査者氏名 村下 煥治

87018

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Rice Culture	新規	(男) 1 人	63年7月	
	(日本語) 102 稲作	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of Primary Industry, Department of Central (日本語): セントラル州, 第1次産業局					
② 隊員勤務先名称: _____ 日本語名称() _____					
所在地: バレイナ _____ 主要都市(メルベレー)から150 キロ					
③ 事業規模及び内容: 稲作試験栽培, 種子配布, 普及					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): _____					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業指導員(稲作)					
② 技術の範囲: 試験栽培の計画, 実施と, 報告の範囲内の技術					
③ 業務の形態: 商品種の選定, 栽培技術の確立を目的として試験栽培を行なう事と第一段階とし, その過程で現地人スタッフに技術の移転を図る。また, 農民への種子配布も必要と見込んでいるから, "育種" も重要な業務の一つとなる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 稲作一般の知識, 技術, 農業専科大卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型トラクタ-1台, 精米機1台, 大型コンバインハーベスター2台, 揚水ポンプ2台					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: バレイナは以前より水稻, 煙草を試験的に栽培しており, 国民の食糧の増進とオキナガ, 高橋が試験栽培技術, 報告がなされてきたので, 普及を望む。しかし, 適切な技術者不足が原因とされており, 今後育種技術と育種隊員に大きな期待がかけられる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学農学部卒以上, 育種の知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86-002

記入 昭和 61 年 7 月 11 日

調査者氏名

小堀泰之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パナマ	(現地公用語) Floricultura (日本語) 花	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年2月 62年2月以降	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称 Servicio de Extensión Agrícola Ganaderia 日本語名称(農牧省本局) 所在地: SAN LORENZO 主要都市(マシオン)から 11 キロ					
③ 事業規模及び内容: SEAGは農牧省内の普及部門を統轄する機関で、全国に18の事業所を有し、全国で450名程の職員が普及の為に働いており、当本局にも約5名程の職員がいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 鉄筋の洋館、冷暖房完備					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 花の部門の普及指導員					
② 技術の範囲: キウ、バラ、ブライオラスを中心とした他の草花の全体的な栽培指導					
③ 業務の形態: マシオン近郊の個人栽培農家、花の栽培グループ、SEAG地務所の4クラブ(日本の4Hクラブに相当)等を対象に巡回指導、花の栽培の普及に努める。 本局所有の圃場で栽培・管理。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象農家は近代的花の生産に関する知識はほとんどない。カウンターパートとしてマシオン大学卒(女性)の職員が、花の栽培に関する教育を受けたい。					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な農機具(トラクター、スプリング、噴霧器、ジョイント)及び一般的な農薬。剪定ハサミ、接木ナイフなどの道具は当国において入手困難					
⑥ 第3国人等の配置状況: サンロレンゾに中国人(台湾)のバラの専門家1人					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 従来、花の需要に対しては近隣国からの輸入に頼っているが、専門的知識を持つ者が多く、国産切花の生産増加及び品質の向上、零細農家の現金収入の為、隊員が唯一の生産農家に対して普及活動を行っている存在であり、隊員に対する期待は大きい。現在3代目の隊員が活動中					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 花の栽培の一般的知識を有するもの(特にキウ、バラ) (○) 免許 (62年度2次隊派遣) (○) 単車免許 (○)					
※ 事務局記入 017					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 5 日

調査者氏名 堀越 仁志

86102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 野菜 105	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Agricultural Development Corporation (BADC) (日本語): バングラデシュ農業開発公社					
② 隊員勤務先名称: Agro-Service Centre 日本語名称(農業サービスセンター) 所在地: Patiya 主要都市(チッタゴン)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 約 2 エーカーの農場で、野菜の採種、種苗の生産をおこなうとともに農場内の展示圃場を通じ農民への普及活動及び農業技術向上を図る目的を掲げている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、職員宿舎、倉庫、農具舎、2 エーカーの農場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 副農場長クラス					
② 技術の範囲: 野菜栽培(営利目的)、野菜の採種及び土壌肥料に関する知識と技術					
③ 業務の形態: 農場全体の年間野菜栽培計画の立案(農場長と協力して) 営利を目的とした野菜栽培の指導。(農場内) 野菜栽培新技術の紹介。(接木、雨よけ栽培等) 野菜の採種。 普及員に対する指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農場長、副農場長は大学で知識はあが事務の仕事が中心。農場のオーナーは学歴が低くも経験豊富。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的農具は一通りそろっている(トラクター、耕耘機、スプレー、くわ、かき、ほうろ等) この農場には深井戸を掘る計画が10年以上も前からあるが地層の関係もあって今だに実現していない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農場内野菜栽培計画の立案とその栽培、採種をおこなう上で理論知識と実際に役立つ技術を備えた人材が求められ期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 野菜栽培経験3年以上。大学(農学部) (新卒は不可) 採種経験者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 5 日

調査者氏名 堀 越 仁 氏

86103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 野菜	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	63年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Bangladeshi Agricultural Research Institute, Citrus and Vegetable (日本語): Seed Research Centre. バングラデシュ農業研究所、柑橘野菜種子研究センター					
② 隊員勤務先名称: Regional Agricultural Research Station 日本語名称 (農業試験場) 所在地: Ishwardi, Patna 主要都市 (ダッカ) から 170 キロ					
③ 事業規模及び内容: イッショナルで柑橘野菜種子研究センターは地域農業試験場内にあり、野菜と柑橘の各種栽培試験及び採種を行っている。CVRCはJICAの園芸プロジェクトとして設立されたが、現在専門家はジョイデブプールに1名いるのみとなっている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所、倉庫、各種農機具、実験室、職員宿舎、実験圃場、果樹ふすね、野菜及び畑作物ふすね、灌漑設備あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 野菜の栽培試験に関する知識、技術。 (病害虫、土壌肥料を含む)					
③ 業務の形態: ジョイデブプール (中央研究所) から来た野菜栽培試験を農場で実施し、データを送りかえすという仕事を現地研究員と協力しながら行う。 試験の内容は品種の適応性試験が中心である。 イチゴ栽培、スイカ栽培等も期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 研究員は全員大卒で修士がほとんど、博士の人も多く、博士論文の研究をものにしている人もいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、耕耘機をはじめとして農機具はそろっている。 定温機、デシケーター、各種秤、土壌検定機、PH、PFメーター、顕微鏡等実験器具も一通りそろっている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ネパール人専門家 1人					
⑦ 使用する言語: ベンガル語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: CVRCはJICAプロジェクトとして設置され1977~1983年迄専門家がグループで入って各種試験等を行ってきたが、プロジェクト終了後、そのフォローアップに継続試験を行う為、隊員が活動している。バングラデシュにおける適性品種の開発研究及び栽培技術の研究と野菜普及に与える影響は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件についてO印で囲むこと): (大卒) (農学部又は園芸学部) 修士が有れば望ましい。 試験研究の経験 3年以上 (栽培研究経験者)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 5 日

調査者氏名 堀 越 仁 志

86108

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 野菜	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Agricultural Research Institute, Citrus and Vegetable (日本語): Seed Research Centre, バングラデシュ農業研究所、相模野菜種子研究センター					
② 隊員勤務先名称: CVSRC Sub-Center 日本語名称(農業試験場) 所在地: Rangpur 主要都市(ダッカ)から350キロ					
③ 事業規模及び内容: ラングプル相模野菜種子研究センターは棉試験場内にあり野菜の各種栽培試験を行なっている。CVSRCはJICA園芸プロジェクトとして設立されたが、現在専門家はジョイデールに1名いるのみとなっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、倉庫、各種農機具、実験室、実験圃場、灌漑設備あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 野菜の栽培試験に関する知識と技術 (病害虫、土壌肥料を含む)					
③ 業務の形態: ジョイデール(中央研究所)から来た野菜栽培試験を農場で実施し、データを送りがえすという仕事を現地研究員と協力しながら行う。試験内容は品種の適性試験が中心である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは大卒で日本へ9か月間研修に行ったことがある(JICA国際農業研修センター)					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、耕耘機、スプレー等の農具 秤、防虫網、簡易土壌検定器					
⑥ 第3国人等の配置状況: 時々短期専門家が来る(FAO)					
⑦ 使用する言語: ベンガル語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: CVSRCはJICAプロジェクトとして設置され1977~1983年まで専門家が入って各種試験等を行なってきたがプロジェクト終了後、そのフォローアップに継続試験を行なうため隊員が活動している。バ国に於ける適応性品種の開発研究及び栽培技術の研究と野菜普及に与える影響は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(大卒)(農学部又は園芸学部) 修士が有れば望ましい。 試験研究の実務経験3年以上。栽培試験(栽培研究経験者)					
※ 事務局記入			020		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 5 日

調査者氏名

土井弘行

87004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Horticulture (日本語) 野菜	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Rural Development Academy (日本語): 農村開発アカデミー					
② 隊員勤務先名称: Rural Development Academy bogra 日本語名称(ボグラ農村開発アカデミー) 所在地: Bogra, Sherpur 主要都市(ボグラ)から 30キロ					
③ 事業規模及び内容: 地域開発の方法論を調査、研究し、ここで得られた技術及び知見を地域開発に携われる人材に教育することによって、農村開発に必要な適正な技術を普及する。(Bottom-up方式を採用している)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 野菜に関する幅広い知識					
③ 業務の形態: 1) アカデミー付属農場にて野菜の栽培試験を行い付近の農村に普及させる 2) 付属農場での採種 3) 農村開発に携われる人材を集めて野菜栽培および採種についての技術伝授。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 未定(カウンターパートになるであろうインストラクターは修士修了、Farm managerはオイスカの研修生として1年半日本で)					
⑤ 現地で利用できる機材: 研修を受けた)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: バンガール語(英語ができればさらに良い)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去に同任地に稲作、養蚕、養鶏の隊員が配属され農場基盤整備および普及活動をした経緯があり、協力隊員の活動に期待が持たれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農学部卒で修士修了者が望ましい。経験2~3年 大学					
※ 事務局記入					
021					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 9月 3日

調査者氏名

西村喜継
江藤芳弘

03/87006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): FELCRA (Federal Land Consolidation and Rehabilitation Auth)					
(日本語): 連邦土地統合再生公団					
② 隊員勤務先名称: Pusat Latihan FELCRA Lekir 日本語名称(ルキール訓練センター)					
所在地: Sitiawan, Perak 主要都市(イポー)から60キロ					
③ 事業規模及び内容: Felcra は大きく4つの事業を推進しており(①州レベルの開発に失敗した国土の再開発②辺境村落隣接地の開発③青年を対象とした入植地の開発④既存農山村の再開発・統合) 隊員の配属先は、職員等の訓練センター。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 50人聴講可能な講堂(2部屋)、宿泊施設、倉庫(50m ²)、トラクター、エンジンポンプ1台。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師					
② 技術の範囲: 野菜栽培一般の概要説明ができ、数種の主要作物の栽培管理の指導ができること。					
③ 業務の形態: 訓練センターにおいて一期約15名の講習生に2週間野菜の栽培総論及び各論と実習を教える。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は、各入植地の職員又は入植者でほとんど高卒。20~40才。カウンターパートは大卒28才。					
⑤ 現地で利用できる機材: スライドプロジェクター、オーバーヘッドプロジェクター PH、EC、糖度の各測定器					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マレーシアの主要作物であるゴム、オイルパームの国際価格低迷に伴い、副収入としての換金作物の栽培を手がけており、担当の職員又は入植者の短期コースとして期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 野菜栽培に関し(一年以上経験)があり、総論及び各論の講義ができる。(大学卒)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 9月 8日

調査者氏名 西村喜継

03187007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): FELCRA (Federal Land Consolidation and Rehabilitation Authority) (日本語): 連邦土地統合再生公団					
② 隊員勤務先名称: FELCRA ENDAU MERSING 日本語名称 () 所在地: 主要都市 (ジョホールバル) から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: Felcra は大きく4つの事業を推進しており (①州レベルの開路に失敗した国土の再開路 ②辺境村落隣接地の開路 ③青年を対象とした入植地の開路 ④既存農山村の再開路・統合) 隊員は③の入植地に入る。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培指導員					
② 技術の範囲: 野菜栽培全般に播種から収穫、販売まで指導できること。					
③ 業務の形態: 共同農場において、野菜栽培全般の指導を入植者及び職員に行なう。 現在栽培されているのは ヤムイモ、ピーナツ等。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象は 20~30才代の入植者及び職員。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: マレーシア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当初、稲作を予定して開拓されたが、稲作には不適當なため、現在他作物に轉換中であり、土壤に適した作物の選択が早急に必要であり、隊員に期待おとこす大である。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 野菜栽培に関し、(1年以上の経験)があり、果樹栽培について知識があればなお良し。農業短大卒程度					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 9月 9日

調査者氏名 西村喜継

03187008 ~ 012

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 5 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Development Authority (FELDA) (日本語): 連邦土地開発公団					
② 隊員勤務先名称: 全国の FELDA 入植地。 日本語名称() 所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: FELDA はシングルをかり開き、ゴム、オイルパーム等を作付し、貧困層を入植させている政府の機関で、200~400世帯規模の入植地を全国に300以上経営している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各入植地には、事務所、公民館、学校、モスク、日用品販売所等がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培指導員。					
② 技術の範囲: 夏野菜全般について知識があり、実際に栽培した経験があり、栽培法について教えることができる。					
③ 業務の形態: 入植者の実施している野菜栽培プロジェクトや家庭菜園を入植地スタッフと共に巡回し技術指導を行なう。 時には、野菜栽培キャンペーンや講習会を計画する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 20~30才代の入植者が対象。カウンターパートは高卒のスタッフ。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: マレーシア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 主要作物であるゴム、オイルパームの価格低迷により、入植者の所得が低下しており、副収入源として野菜等の栽培を奨励している。 隊員には技術と共に勤勉さを求めている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 野菜栽培を(1年以上経験)しており、強健で仕事に熱心な人。農業短大卒程度。					
※ 事務局記入			024		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 10 日

調査者氏名 後所卓也

05286001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) VEGETABLE GROWING	新規	(男) 1 人	62年7月	
	(日本語) 105 野菜栽培	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL YOUTH SERVICE COUNCIL					
(日本語): 国家青年奉仕評議会					
② 隊員勤務先名称: NYSC TRAINING CENTRE - HEIYANTHUDUWA 日本語名称()					
所在地: MAKOLA 主要都市(コロンボ)から 16 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国に15の職業訓練所, 26の事務所その他を保有する。主に農村部の青年男女(15-29歳)を対象に職業訓練を実施する。また、各地の青年活動(教育, 文化, スポーツ)の開発等を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業コースインストラクター					
② 技術の範囲: 野菜の栽培だけでなく、農業一般の知識を持っていること。特に稲作の知識が「あれば」良い。					
③ 業務の形態: 農業コースの訓練生 20名に対し講義と実習を行う。その他、農場の野菜栽培と管理。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者は農村部の教育程度の高い青年男女(15~29歳), カウンターパート有。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
農業用具一般, 小型耕うん機 1台					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV隊員(家畜飼育1名, バレーボール2名, 空手1名)					
⑦ 使用する言語: シンハラ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 青年の雇用促進, 農村の産業育成					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 農業高校卒以上					
※ 事務局記入					

記入 昭和 61 年 9 月 3 日

調査者氏名

白鳥清志

05286002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Social Service (日本語): 社会事業省					
② 隊員勤務先名称: State House of Detention 日本語名称(リディヤカマ収容所) 所在地: Ruhunu, Ridiyagama 主要都市(コロンボ)から240キロ					
③ 事業規模及び内容: 約450人の精神障害者, 身体障害者, 浮浪者からなる収容者を 容れた社会更正を目的とした国立の施設である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Agricultural Instructor					
② 技術の範囲: 野菜に限らず作物栽培における総合的な知識と技術 イリゲンションに関する知識もあつてよい。					
③ 業務の形態: 150エカの耕作可能地(現在金とかがブツツ)を切り開き 収容所の食料を生産し, また食生活の向上に努めると共に, 収容者更 正を目的とした農業訓練も行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農業学校を卒業 農業訓練コースを 多く修了している。知識は豊富					
⑤ 現地で利用できる機材: かんがい設備を計画中					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員(家畜飼育)					
⑦ 使用する言語: シンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 精神障害者, 身体障害者と共に, 浮浪者等の 社会的落ちこぼれを收容し更正せんとす。スリランカにおける大規模な 策のひとつであるが, 福利厚生に多くの予算を費やしているのが現状である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○農高卒以上 経験があつてよい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 52年 9 月 10 日

調査者氏名

白鳥清志

05287002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
スリランカ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	63年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth Affairs & Employment (日本語): 青年問題省					
② 隊員勤務先名称: National Youth Service Council 日本語名称 WYSC 又ワズエリヤ事務所 所在地: Nawara Eliya 主要都市(コロンボ)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: 総合的青少年活動と教育を旨とする。主な活動として奉仕活動、地域社会教育、青年講座、スポーツ、レクリエーションがある。この活動の中心となるものがユースクラブであり全国に3975ある。その他、職業訓練所を全国に16ヶ所					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 保養所、全職員は3000名。本部はスリランカにあり地方のディストリクトごとに事務所がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 普及員					
② 技術の範囲: 各種野菜(特に温帯野菜、中国野菜)についての幅広い経験と知識を有。経営についてアドバイスが必要なのでその能力も必要。					
③ 業務の形態: NYSCの又ワズエリヤ事務所に籍を置き地区内で、NYSCのローン制度を利用して資金を借り農業を営んで113青年グループに対して栽培技術の指導及び経営指導を行う。又ワズエリヤは2000m程の高地にある。温帯野菜の栽培が可能であり、換金性の高い野菜栽培経営が行われる。現地の既得はじゃがいもの栽培普及に取り組み113。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 無し。					
⑤ 現地で利用できる機材: 無し。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員(家庭食糧)					
⑦ 使用する言語: スリランカ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 青年の雇用機会を増大と自立を旨としてNYSCが行っている事業の一つ。今般はローンの貸出しが行われているが、たか、今般は、協力隊員を中心とした普及活動を広げたいとの希望がある。NYSCの中には現石20名の協力隊員が活動中。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (農高卒以上) 経験2年 (経営の知識)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

002

記入 昭和 62年 8月 13日

調査者氏名 中村 公一
大池 雄二

22989002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガナ共和国	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): ICCES (Integrated Community Centres for Employable Skills.) (日本語): 雇員技能促進のための就労開発センター					
② 隊員勤務先名称: Ghana Education Service. 日本語名称(ガナ教育省) 所在地: Bolgatanga 主要都市(Accra)から800キロ					
③ 事業規模及び内容: UNICEFとガナ教育省のタイアップによるプロジェクトで地域における青年・婦女子への生活安定のための職場提供、及び地場産業の促進を図ることを目的とする。又、地域のインストラクターの技術向上をほめる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 最低限必要な Farming toolsは入手可能					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Extension technical officer.					
② 技術の範囲: 農民への野菜の技術指導					
③ 業務の形態: 村での野菜普及活動, VEA Irrigation Farm での灌漑普及活動					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は村の青年、彼らは millet, corn などの穀物作りについては熟知している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 鋤、ホーク、スツップ、つるはし、かま、薬剤散布機					
⑥ 第3国人等の配置状況: 同ICCESに所属する Community Development a Peace Corpsが一人同町にいます。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 村にいます多くの無職の青年への職場提供の促進と、現地人の食生活の栄養改善が望まれる					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒業程度(並大程度ともやろ気があればFL) 原付バイク免許。 灌漑農業についての知識を身につけて来てほしい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

003

記入 昭和 60年 8月 17日

調査者氏名 浦志久美

大池雄二

22787003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 野菜 105	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Integrated Community Centers for Employable Skills (日本語): 雇用技能促進のための就労開発センター (ICCES)					
② 隊員勤務先名称: Our Lady of Fatima Vocational School 日本語名称(職業訓練学校) 所在地: P.O. Box No 47, Wenchi 3A 主要都市(Accra)から450キロ					
③ 事業規模及び内容: カリキュラムに属する Education Project 2. 小学校卒業程度の子供たちの自立と農村婦人の指導的立場に立つ人材を養成する。 (学生は地域の小学校の家庭科(一般)の先生と期待されている)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 本校舎は現在建設途中にあり、今年度中(6月)には完成すると思われ、学校の園地は、25エーカー(約34ha)である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor					
② 技術の範囲: 野菜栽培の基礎知識(堆肥作り、工作、育苗、耕起、畝立て、灌水、マルチ栽培、肥培管理、病害虫防除...)					
③ 業務の形態: 業務時間は、2時30分から3時まで、その間、1時間の昼休みがある。 実地と講義は、3:1の割合で計25時間(1週間)を受け持つ。 又、週2回及び必要時間を利用して、近くの村の家産菜園の巡回指導を行う。これは、食生活(栄養改善)の改善と目標としている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 小学校卒業程度の女子学生(15~20歳) 農村婦人					
⑤ 現地で利用できる機材: 園芸用具は、ユニセフから支給される。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 校長は、フィリピン人、JOCV 1人、春田年(公衆衛生)					
⑦ 使用する言語: 英語及び現地語(ファイ語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 今現在、25エーカーの農地の基礎整備段階にあり、この農地の運営が円滑に行われるまで、カウンターパート及び学生に対して作物栽培の基礎的技術の指導を望む					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 学歴... (短大(農学部)卒業程度、実務経験... 2~3年程度、 バイ7(50cc)免許。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86002

記入 昭和 61 年 8 月 29 日

調査者氏名

古賀実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Maraichage (日本語) 野菜	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	64 年 1 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語) Secrétariat d'Etat à la décentralisation (日本語): 地方分権庁					
② 隊員勤務先名称: Centre d'Expansion Rural Polyvalent 日本語名称 (総合農村開発センター) 所在地: Diouloulou (ツィルル) 主要都市 (ツィルルから 80 キロ)					
③ 事業規模及び内容: セネガルのほぼ全地域に事業所を有し農村部の総合的な (農林水産 保健医療・生活等) 発展を目的としている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所 倉庫 職員住宅 6 棟 井戸					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業改良普及員					
② 技術の範囲: 初歩的な農作物の栽培技術 営農指導					
③ 業務の形態: 毎日篤農家、又は外国や政府の指導により組織された 農民グループにおもむき栽培、営農指導を行う 主に 乾期は野菜、雨期は稻作が対象となる。 他に果樹としてはバナナ、マンゴ等もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 篤農家は仏語を充分理解する。 ICR の技術者や PIDAC の技術者と共に働くことにも慣れる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 鎌、鋏、2 条式播種器、投畀用トラクター (バギー) モーターポンプ等。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 協力隊員 2 名					
⑦ 使用する言語: フランス語、ツウ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: カザマンス地方は ツウ族を中心に共から農業が行はわれて いる。地域開発も進みつつある。農業経済に頼るこの地区の農作物の 増産を図るべく適切な技術指導の下、地域住民の生活の向上と安定を期待 する。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大卒又は農業専門学校卒以上 普通免許、実務経験はあった方 が望ましい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 10 月 27 日

調査者氏名 古賀実月井芳文

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Mamickhage	新規 交替	(男) 1 人	63 年 9 月	
	(日本語) 野菜		(女) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de Développement Rural (日本語): 農村開発省					
② 隊員勤務先名称: Le secteur d'Agriculture de Fatick 日本語名称(県農業事務所) 所在地: Fatick (ファティック州々都) 主要都市(ダカール)から 150 キロ					
③ 事業規模及び内容: Fatick 県内(4郡)の農業一般について指導普及活動を行う					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所 車庫, 倉庫, 修理工場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 県事務所付農業技術者					
② 技術の範囲: 農業に関して幅広い知識を持つ必要がある。 野菜 果樹 穀物等					
③ 業務の形態: 郡(県内)へ出向いての普及活動が中心になる。決り事務所勤務に任じられ、勤務時間 8:00~12:00 15:00~18:00 であり、調整可能					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 実際対象となるのは農村部の人達 カウンターパートとしては県事務所長もしくは農業担当官(県事務所勤務)					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター 耕耘機 ミスタクター, 噴霧器, 小型トラクター 散粉機					
⑥ 第3国人等の配置状況: 地方分権府に協力隊員1名					
⑦ 使用する言語: フランス語 > ウォロフ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業一般に関する技術指導, 特に女性, 若者に対する野菜栽培が中心の仕事となる。他にマンゴ 等の果樹, 作物にも技術を譲り出す。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒業 農業一般の知識を有すること 栽培経験が多い方が望ましい。					
※ 事務局記入			031		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

P60/0

記入 昭和 62 年 8 月 17 日

調査者氏名

大久保純夫 古賀 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Maraichage (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministère de la Protection de la nature (日本語): 自然保護省					
② 隊員勤務先名称: Direction de la conservation des sols et du Reboisement (日本語名称(土壤保全植林局)) 所在地: Thiès 市 (ティス) 主要都市 (ダカール) から 70 キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在セネガル国政府では「住民の森」(Bas de Village) 計画があり地域の住民組織に平均 5ha の共有林を造成するよう奨励している。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい) 森林局ティス州事務所、協力隊チーム事務所、ティス州州庁、車両、自動車整備機材、対象観測機器、視覚音機器他。					
(2) 隊員の業務内容 協力隊は林業、果樹、野菜、農林土自動車整備の分野の隊員でチームを組むティス					
① 隊員の業務上の地位: 州の苗畑を拠点として植林に関する啓蒙活動、苗木の生産、植林の技術指導、農作物					
② 技術の範囲: 上記の助言、苗木の輸送、農機具の整備などの支援を行う。					
③ 業務の形態: 乾季(12月6月)に村を巡回、植林の重要性を説き「住民の森」の造成計画を作成し苗木の生産を行う。雨季(7月9月)に植林する。 作業員は一応約束されているが、時と状況によっては自ら作業員同様の仕事をし、職種に関係なく同一の業務をこなしている場合がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象が農民なのでカウンターパートなし					
⑤ 現地で利用できる機材: 機材は協力隊チーム派遣費で投入して必要なものは購入する。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サハラ化防止、薪炭用、家畜飼料用など植林の必要性が非常に大きい。従って日本に期待することは少なくない。 現在日本が公約している(緑の革命構想)の「プロジェクト」より内外から注目されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○(大学卒) (農学系) (普通免許) 土質、土壌に関する知識があること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

87010

記入 昭和 62年 9月 10日

調査者氏名

岸 忠士

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニカラ共和国	(現地公用語) Horticultura	新規	(男) / 人	年 月 早期	
	(日本語) 105 野菜	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Agronómico San Ignacio de Loyola (日本語) 国立サンイグナシオデロヨウ 農業学校					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()					
所在地: タンボ市 首都主要都市(サントスピリト)から 305 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農場管理者の育成を目的として創立された農業教育機関で、野菜栽培、生物、化学、動物学、植物学などと幅広い内容の授業と農場実習も含めて行っている。現在の生徒数は170名、卒業生550名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室棟、22人の農場、飼育場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培 指導者					
② 技術の範囲: 一般的な野菜と熱帯地方独特の野菜栽培の技術と生物学・植物学・農業学的見地からの理論も含めて行う。					
③ 業務の形態: 教室及び実習農場において上記の指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 初等教育及び中等教育終了者で16~24才。カウンターパートは農業学部卒業者 25-35才					
⑤ 現地で利用できる機材: 各種耕種機 (motocultor, motojada) トラクター Ford 5000, Massey Ferguson					
⑥ 第3国人等の配置状況: ドイツ人ボランティア(DED)が					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タンボ地区にはタンボ移住地があり、日本人移住者が農業の発展に大きく貢献してきており、同農業学校においても日本人移住者子弟が数名卒業している。このため経済により、日本の青年による技術指導を期待している					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学農学部卒 経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

87-001

記入 昭和 87年 2月 25日

調査者氏名 水谷 恭平 (理国)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Técnico de horticultura (日本語) (105) 野菜	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	64年 4月 以降	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de educación pública educación técnica (日本語): 文部省 技術教育局					
② 隊員勤務先名称: LA ESCUELA DE AGRICULTURA "JOHN F. KENNEDY" 日本語名称 (当ノI.T. 行キ農業学校) 所在地: San Francisco, Atlántida 主要都市 (ラセバ) から 40キロ					
③ 事業規模及び内容: 校地総面積 210ha (内、園芸部分21ha) 生徒数400名 教員数30名 全寮制の農業学校					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 圃場 (園芸・普通作物・畜産), 教室, 講堂, 土壌・生物・化学・物理の實驗室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜担当教官					
② 技術の範囲: 野菜栽培に因る必要。花観葉植物・果樹等についで経験があると好ましい。					
③ 業務の形態: 午前中 AM 6:30 ~ 10:30 の農習 習を受け持ち 生徒に野菜栽培を教える他、午後は授業を行なう。 花 周辺農村への野菜栽培の普及にあたる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は中等教育3年を終了した もの年齢15~25才。カウンターパート 経験10年 短大卒 33歳					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、基本的な農具 噴霧器 等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本の集約化した野菜栽培技術の導入					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○野菜栽培に関して十分な経験を持つこと ○語学力 (農業高校以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 7 日

87-015

調査者氏名

小林育夫(調)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Horticultura	新規	(男) 1 人	63年9月	
	(日本語) (105) 野菜	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先 Universidad Nacional Autonoma de Honduras (U.N.A.H)					
① 配属先名称 (現地公用語): Centro Universitario Regional del Litoral Atlantico (CURLA)					
(日本語): ホンジュラス国立自治大学, ラセイバ分校, 農学部 Facultad de Agronomia					
② 隊員勤務先名称: Departamento de Producción Vegetal 日本語名称 (栽培植物生産学科)					
所在地: La Ceiba, Atlantida 主要都市 (フツカカ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 首都フツカカ市の国立自治大学の分校。ラセイバ市郊外に位置する 広大な土地に、本部及び4学部が、分散している。(農学部, 森林学部, 農業経済 学部, 看護学部)					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜科教官					
② 技術の範囲: 野菜に関する理論 及び 農場実習の指導。 育苗から収穫, 病害虫防除 (薬剤散布) も含む。					
③ 業務の形態: 勤務時間 7:30 A.M. - 3:00 P.M. (昼食 12:00 - 1:30) 対象者は、最終学年 (5年生) の 35名程度を、2クラス受け持つ。但し、 始めは、ホンジュラス人教師のアシスタントとして、協力者、勉強し、多少スペイン語 にも、慣れた頃、直接指導する立場になる。 野菜科の長、エドカルド・ミジャは、栽培植物生産科 (野菜, 果樹, 育苗, 昆虫学, 植物病理学, 他) の長でもある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: エドカルド・ミジャ (推定 50才): 学科長 イスラエル・カルタメス: 実習担当					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター 5台 (大, 小), プリント-サー 1台 (大学共用物)					
⑥ 第3国人等の配置状況: ノル人 (数人), アメリカ人, 他					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本国ではもともと、野菜の栽培が少なく、 従って、技術者も不足している。以前より、各学部及び科からも、個人 的には要請があったが、今回、ラセイバ分校の学長より、正式に要請 を受けた。期待は、大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 4年生 大学農学部卒業以上 (1年以上の農場 (栽培) 実習を 含む) の経験がある人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 9月 7日

87-019

調査者氏名 浜田 宇彦
小林 育夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Horticultura (日本語) 野菜 (105)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): COOPERATIVA DE HORTICULTORES SIGUATEPEQUE (日本語): シカテペケ野菜生産者協同組合 LIMITADA					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上)					
所在地: A. Postal #53, Siguatepeque, Comayagua 主要都市 (TAMI) から 120 キロ					
③ 事業規模及び内容: シカテペケ地区の農民達の手により、1981年、国立農業開発銀行より融資を受け発足。85年には、USAID から、多少の融資を受けている。事務所及び店舗を持ち、30分程度の所に、14マンサタ (9.8ha) の土地がある。理事長を含め、7人の専任員、170人の組合員がいる。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 圃場写真別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 営農指導員					
② 技術の範囲: 野菜栽培全般、工場消毒、育苗、栽培管理 (薬散、施肥) 収穫、かんがい					
③ 業務の形態: 組合所有の実験圃場 約 9.8ha (但、オマテ山の斜面であり、幅 1~2m の段々畑) にあって各種野菜 (キャベツ、アスパラガス、イチゴ、サヤインゲン等) の栽培試験を行っている。その結果を基に組合員に対し、実験圃場での栽培法の指導を行っている。また視聴覚教材を使用した講習も可能					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 16~60才までの一般農民 カウンターパート: ホセ・アテリモ・ケバラ (26才) 国立自治大学農学部卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 農具 (くわ、スコップ、手鋤、撒布機、肥料機)、コピー機、スライド映写機					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ 平和部隊 (かんがい技術)					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この国は山が多く、牧畜以外の山斜面を利用した段々畑が多い。この畑を利用し栽培できる野菜を模範し、それを農民に伝えることのできる技術者がほしい。また将来的には、アスパラガス、イチゴ等を輸出のための野菜に成長させたい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○大学農学部卒以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 8 月 26 日

調査者氏名 筒井 信弘

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) CULTIVO DE VEGETALES (日本語) 野菜 105	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	60年9月 60/1次	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia, S. E. A. G. (日本語): 農牧省普及局					
② 隊員勤務先名称: S. E. A. G. San Juan Nepomuceno 日本語名称: (サンファンネポムセ) 農牧部事業所 所在地: サンファンネポムセ 主要都市(アスンシオン)から240 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国に126ヶ所あるSEAGの事業所の1つである。カーカス東部開発計画の前進基地として5つの支所の監督局である。監督官の他に3名の職員が常勤し、毎月例会議には5つの支所の職員が集まる。綿、トウモロコシ、大豆が換金作物として栽培されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 培養室が設けられている。事業所建物の他に小規模のモデル菜園。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培技術指導員。					
② 技術の範囲: トマト、ニンジン、タマネギ、レタス、トウモロコシ等の野菜栽培指導、家庭菜園の指導から農民を組織しての指導と幅広い。					
③ 業務の形態: 家庭菜園 — 5ヶ所のモデル圃場を利用し、普及活動を行う。 小学校 — 3校の菜園を巡回指導、学校教育の一環として農業教育が含まれている。隊員はボランティアとして指導。 農業普及局 — 小規模営農者に対し、共同菜園を利用し指導。自給自足体制の確立が目的。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特になし。ただし支所の職員と共同で業務に当る。					
⑤ 現地で利用できる機材: クワ、シャベル、スコップ、噴霧器					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語、ケチュア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の政策の重点に農業普及改善があり、特に地方の小規模営農者に対して全国で126の指導普及を目的として事業所を通じて指導に当たっている。しかし換金作物栽培の指導員が不足しており、協力隊員にこの点を使ってほしい事で、他邦の農家の栽培技術の向上及び生活の向上を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学農学部卒、野菜栽培経験者、現地栽培の知識と技術。(トマト、ニンジン、レタス、タマネギ) <input checked="" type="checkbox"/> 運転免許					
※ 事務局記入 037					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

87-013

記入 昭和 62 年 8 月 27 日

調査者氏名

筒井信弘

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Cultivo de Vegetales (日本語) 野菜 105	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	63年9月 (63/1次)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Cooperativa Colonia Unida 日本語名称(コロンビア農業協同組合) 所在地: イタア県 オリカド市 主要都市(エンカルパ)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: ドイツ人移住地内の農業協同組合内で野菜の栽培技術指導 モデル圃場有					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農協事業所、マーケット、ガソリンスタンド、倉庫等が1ヶ所に設け られている。モデル圃場は近くにある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培技術指導員					
② 技術の範囲: 蔬菜(ナス、トマト、タマネギ、ニンジン)のモデル栽培園を作り、組合員に対 し指導する。					
③ 業務の形態: 農協職員と同一の勤務時間体制の中で働き、隊員は主に栽培畑 の管理運営指導に当る。 近くの中・高校へも農業技術指導教師として指導をする機会がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒、農協職員、農業専門知識 30才。他の若い職員が少く。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小農機具、トラクター、巡回用單車					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当組合はドイツ人移住地内に在り、移住者を中心とし好業績を上げているが、堂伊ア ア県は野菜の栽培農家が少く、アスピン市場の高価な野菜を購入している。組合では 栽培技術を各農家へ普及させ、自給体制を整へ、将来は組合の市場から販売体制を 目指す計画である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学農学部卒、野菜の栽培経験(ナス、 トマト、タマネギ、ニンジン) <input checked="" type="checkbox"/> 單車運転免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

JUPE (FAX) OKO 3/6

86029

記人 昭和 62 年 3 月 25 日

調査者氏名

大峯 保三

受人希望国名	受人希望業種	区分	受人希望人数	受人希望時期	合格者名※
ペルー	1mg. AGRONOMO (現地公用語) (日本語) 05 野菜	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad Nacional de Amcash (日本語): 国立ペンカエ大学					
② 隊員勤務先名称: Facultad de Agrícola 日本語名称(農学部) 所在地: Huancayo Amcash 主要都市(リマ)から 100. キロ					
③ 事業規模及び内容: 農学部、地、法、経済学部等を有する地方の国立大学					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農学部はワラスから 15km の地方に 12ha の実習農場を持ち、かんがい設備を置いている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 大学の教師					
② 技術の範囲: 大学の実習農場で各種作物(玉ねぎ、トマト、人参、レタス、アスパラガス、トウモロコシ等)の実験栽培(圃場 3000m)					
③ 業務の形態: 大学側教師(カスミ-110-ト)とともに栽培の基礎指導を行うとともに実習農場にて各種栽培実習を行う。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
ワ. ナリナ 農科大学 35 歳 /mg. JOSE NAVARO					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター 1 台、スプロッ 77 散水器等。 実験用種子は不足あり					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受人希望の背景と受人国の期待: 同大学はもと農場を確保して 1987 年～1991 年までの 5 年計画で農場の整備 基礎実習圃場の拡充を計画している。圃場 3000m の地身にあることから、一部施設園芸の実習も計画していることから、日本の力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学 農業作物科卒 経験 2 年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 2 日

調査者氏名 武下 陽一

87012

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG.	(現地公用語) Vegetable Growing	新規	(男) 1 人	63年7月	
	(日本語) 105 野菜	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of Education, Dept. of Eastern Highland (日本語): 東ハイランド世、教育局					
② 隊員勤務先名称: 職業訓練校 日本語名称() 所在地: 未定 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 先生 先生					
② 技術の範囲: 農業一般知識と野菜の栽培技術					
③ 業務の形態: 職業訓練校に於いて農業一般について教え、特に実習を通じて、生徒に栽培技術を伝授する。 生徒は中等教育終了者又は小学校卒業者の男女。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語、ピデ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農学部卒 英語力					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 2 日

調査者氏名 山下 煥治

87014

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
JPN	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): SOIYA PRIVATE SCHOOL, Madang Province. (日本語): マダンサ・ソイヤ私立学校					
② 隊員勤務先名称: 同上 所在地: マダン区ソイヤ田 日本語名称(): 主要都市(マダン)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 諸般の事情により学校教育と断念した小中学校中退者に対する再教育と目的として学校がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 先生(Teacher)					
② 技術の範囲: 野菜の栽培技術, 農業一般					
③ 業務の形態: 生徒に農業一般について教えたり、其に畑を耕し汗流して野菜栽培技術と伝授する。尚、野菜栽培は化学肥料を使用しない有機的農法と導入する必要があると云う、耕作、輪作などの技術と体得できるように指導法を望まれる。テキストの作成も必要。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語, ピン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ソイヤ地区の若くは少壮者が社会に貢献する職を身につけて、地域開発の一役をになう事を願い、有志家によって設立された学校であり、経済的意味もあるが、日本人の勤労と技術力の高さに注目し、今回の申請と化したものがある。					
(4) 隊員の資格条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業経験5年以上又は農学部卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 9月 2日

調査者氏名 山下 煥治

87016

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNIT	(現地公用語) Vegetable Growing	新規	(男) 1人	62年7月	
	(日本語) 105 野菜	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of Provincial Affairs, Dept of West Sepik. (日本語): 西セピク州行政局					
② 隊員勤務先名称: Telefomin District Office. 日本語名称(テレフォミン区) 所在地: テレフォミン 主要都市(ワラモ)から300キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 野菜栽培技術, マネジメント					
③ 業務の形態: テレフォミン地区の野菜栽培農家は有程度組織化済み, 共同 出荷による利益率の向上が(我)見られるものの, 農業技術の不足から ロスが多く生産率も低い。 隊員は各農家と巡回指導, 共同出荷, 運搬, 販売の為に組織の 整備を行なう。生産物は金鉱山や大都市に売られ, 今後 の生産拡大にも大きな期待が持たれる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語, フランス語, ピン語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
今般, カナダ人ボランティアが精力的に活動と継続して来たものの任期 が短く等と残念。他割りと活動するJOCV隊員との協調整の 必要とあるところから, 協力隊による協力を希望する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
野菜栽培経験1年以上 農学部農学科又は農業経済学科生 農学部又は 又は					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 13 日

調査者氏名 山下 煥治

87017

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNCT	(現地公用語) Agriculture	新規	(男) 1 人	63年7月	
	(日本語) 105 野菜	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of Primary Industry, Department of Central (日本語): セントラル社, 第一次産業局					
② 隊員勤務先名称: 101E 日本語名称() 所在地: ベレナ 主要都市(エスビー)から150 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農民への栽培指導, 種子の配布などを行う 農業普及所。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業指導員(野菜)					
② 技術の範囲: 野菜栽培に関する幅広い知識と技術 130°栽培, 開発計画書の作成能力					
③ 業務の形態: 1~2haの所有畑に於いて, デモンストレーションを目的として野菜栽培を行う。農民の生産意欲を向上させ(啓蒙), 同時に苗の生産と行う。農家の配布し, 栽培指導と行う。また, ベレナ地区全体の開発計画と作成し, 増産に尽力する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農業専科大学(2年)卒, 基礎知識は有る。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型トラクタ - 1台, イリゲーションポンプ 2台					
⑥ 第3国人等の配置状況: ない。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 野菜の栽培に関する関心は大であり, その需要も高いといふこと。技術力は低く, また指導的役割と果物普及をほとんどいなり期待があること。技術力を有する隊員に期待するところである。					
(4) 隊員の資格一条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大学農学部卒又は経験2年以上。 ○ 25才以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 2 日

調査者氏名 山下 博治

87021

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNY	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63 年 4 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Division of Primary Service, Dept of Chimba. (日本語): チンブーサ, 第一次産業局.					
② 隊員勤務先名称: Klai Vegetable Growers. 日本語名称 (105 野菜生産者組合) 所在地: タバレ 主要都市 (ムティマワ) から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 育苗ロ-タ-, 貯蔵庫 (小屋), 会議室等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Extension Officer					
② 技術の範囲: 一般野菜の栽培技術. コーヒーに関する知識					
③ 業務の形態: 栽培 現地地の少ないタバレ地区はコーヒー栽培を含めた農業に生活の基盤を依存せざるを得ず, それに於ける住民の意欲は高い。隊員は初任隊員の実績を引継ぎ, 苗の生産, 栽培指導と農民に広く行われ, また販路の爲の組織の充実, 努力。課題として流通の整備である。生産者					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 農科ハイイロ, 27才, 軟弱野菜の栽培実績あり。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: ピジン語, 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 野菜栽培の爲の圃場の整備, 育苗ロ-タ-の設置, 生産者の組織化の工口は隊員の努力により作られ, 今後の発展 (経済的整備含む) に引続き隊員を要望。期待は非常に大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 野菜栽培の経験 (○) 農高校又は農学部卒 (○)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 8月 3日

調査者氏名

平沢 昭男

0048700/

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ブータン	(現地公用語) HORTICULTURE	新規 交替	(男) 1人	63年7月	
	(日本語) 106 果 樹		(女) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Dept of Agriculture (日本語): 農業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: National Seed and Plant Production Programme (日本語名称(国立種苗生産圃場)) 所在地: Bendey Farm, Paro, Bhutan 主要都市(ティンポウ)から 57キロ					
③ 事業規模及び内容: 食品加工, 種子生産, 組織培養等の各部門と関係付属農場等より成り、 約30人のスタッフ(研究員を含む)と10数人の農場作業員を有する。米、野菜の 種子生産を行うとともに、果樹の苗木生産、頒布、各種作物の組織培養に					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、農場、ガラス室とほしの ような繁殖作業を行っている。 種子貯蔵庫、組織培養室、育苗圃場等。87年中に接木作業量が出来上がる予定。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場マネージャーと同格。					
② 技術の範囲: リンゴの苗木生産が出来ること。接木、芽接の技術は不可欠。ほかにモモ、 ナシの木の技術があれば尚良い。(ほかに苗木生産のその上つくり、肥培管理技術)					
③ 業務の形態: Bendey Farmに付属している育苗圃場で、主にリンゴ苗木生産にあたる。接木は 主として日本の優良品種を導入し、一部接穂及び苗木は組織培養による 増殖させている。全体で10万本の苗木のうち4万本がリンゴであり、89年度には5万本 を接木で生産したいとしている。リンゴのほかにモモ、ナシの苗木生産にも従事し、 また時間的な余裕があれば、普及員のトレーニングや栽培普及活動に あたる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的機材は揃っている。ホリホット等は農場で製造可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 組織培養部門に無所属のボランティアとして英国人がいる。JICA専門 員。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国土の大半が山岳地であるブータンでは、温帯果樹の栽培が 盛んであるが、土地を利用して優良品種を導入、栽培を拡大しようとする計画を 進めている。特に山岳地産業もなく、可耕地も 限られている当国で果樹栽培普及の果ては役割は大きく、特に日本の大型 リンゴの普及に期待が寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 5年程度の経験は必要である。 上記技術に熟達していることが絶対条件であり、学歴は問わない。 居住地の圃場までが遠く、山地であるので、車免許は不可欠である。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 24 日

調査者氏名 梶川 達

ネパール

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Fruits Growing (日本語) 106果樹	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 新規	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: Sindhuli Agriculture Farm 日本語名称(シンスリ農場) 所在地: Sindhulimadhi 主要都市(Sindhulimadhi)から57キロ					
③ 事業規模及び内容: 農場面積約6ha 果樹苗木生産, 農具修理 シンスリ栽培農家巡回指導, 野菜, 穀物種子販売等 JICA園芸用器70セット, シンスリ・サマセリヤーでもあり。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, Guest House, 研修員用宿舎, 材料庫, 職員宿舎等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 栽培技術普及員					
② 技術の範囲: 柑橘類を中心とする果樹栽培技術					
③ 業務の形態: シンスリ ラキヤ70地区 柑橘類栽培農家指導が主体となる。 指導内容: 剪定, 挿木, 病害虫対策					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農民					
⑤ 現地で利用できる機材: 農場にある材料					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパールでは最近グリーンインゴ病が蔓延し、シンスリは全滅するのではないか心配されているが、シンスリ農場管轄のシンスリラキヤ70地区は地理的条件により安全地域といわれており、この地域の柑橘類栽培が重視されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 柑橘類栽培の基礎技術あり					
○ 大卒, 短大卒程度の場合経験必要					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 10 日

調査者氏名 鮎川 達

04086001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Fruits Growing (日本語) 果樹 (フルーツ)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: 園芸開発プロジェクト, ネパールカレッジサマ (日本語名称) 所在地: カジユラ バンケ郡 主要都市 (ネパールカレッジ) から 15 キロ					
③ 事業規模及び内容: 新圃場 2.4 ha 旧圃場 4.0 ha 計 6.4 ha. 主にフルーツ及びマジョー, 10/10 イヤ中心に栽培されて居る熱帯地方園芸農場の代表で, 今後同サマセンターを 拠点としてフルーツ主産地造成が展開される。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): トラクター 1台 ジョー 1台 改井戸, 灌漑施設					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 園芸農場 任官技術者相当					
② 技術の範囲: フルーツを中心とする果樹栽培技術と産地造成の為の基礎知識					
③ 業務の形態: <ul style="list-style-type: none"> 園芸農場長及び普及職員への助言指導 フルーツ, デモストレーションファームの技術指導 フルーツを中心とする果樹に関する産地造成指導 フルーツ栽培農家への巡回指導 					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 普及職員 高校卒業 2年間の専攻研修修了 栽培農家は皆無に近い					
⑤ 現地で利用できる機材: サマセンター及びデモファーム圃場の施設, 資機材一般					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ネパール現地語 (ボネスワリ語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 従来ネパール国に於ては, フルーツ栽培は不可能とされ, オーストラリア・パキスタンからの輸入果実でまかされてきたが, 5年前より日本品種を 主体に試作し, 成功した。その結果フルーツ産地造成が強く期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 短大半程度 2年以上の経験ある人が望ましい。 ○フルーツを中心とした落葉果樹一般の基礎技術を修得している事。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 10 日

調査者氏名 鮎川 達

04086002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Fruit Growing (日本語) 106果樹(71)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月 又は12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: Kakani Horticulture Farm 日本語名称(カカニ園芸農場) 所在地: 標高1800mのカカニ丘陵に位置する 主要都市(カトマंडウ)から25キロ					
③ 事業規模及び内容: リンゴ, 71, ナシ, モモを中心とする29haの園芸農場で園芸技術開発を行っている。今後日本が1985年から協力を始めた, 園芸開発プロジェクトセンターから71栽培について協力がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ・オフィスビルディング ・取戻宿舎 ・温室(老朽)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 園芸農場のガゼット・オフィサー担当官					
② 技術の範囲: 71を中心とする温帯果樹一般技術と産地造成のための基礎知識					
③ 業務の形態: ・ 71を主体とする温帯果樹に関する産地造成指導 ・ カカニ園芸農場長及び普及所果樹技術者への助言, 指導 ・ 71試作農家への巡回指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 高校卒業後普及員研修2ヶ月のシニア・テクニシャン(学歴, 年齢, 未詳)					
⑤ 現地で利用できる機材: 園芸開発プロジェクトセンターが今後カカニ園芸農場に送付予定の 機材(モーターバイク, トラック, 調査用機材, 圃場管理機材) 一切					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本とネパールとの園芸開発プロジェクトの主要果樹はリンゴ, 71, ナシ, 71と揃っている。同プロジェクト開始以前から日本人専門家によって試作されていた71が予想以上の好成績を示し始めたこと, 適地であるナワルコットの幹部農家への普及指導を本側政府当局は要望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○71を中心とする温帯果樹一般の基礎技術がある人 短大卒業程度2年以上農業関係に従事したものが望ましい。					
※ 事務局記入 048					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 18 日

調査者氏名

山本 昭夫

8600C

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Agricultural Extension (日本語) 106 果樹	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): ALABAT COOPERATIVE INCORPORATED. (日本語): アラバット協同組合					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称() 所在地: ケソン州 アラバット 県 主要都市(マニラ)から160キロ					
③ 事業規模及び内容: 組合員869名からなる協同組合に農業・漁業が主体となっており、貸付、預蓄、販売、指導などの一環した経営を行っている。小さい規模の協力組合ではあり、その内容は評価できる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 報告書に参照されたい。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: EXTENSION WORKER (普及員)					
② 技術の範囲: 農業全般に亙る幅広い技術。特に果樹(永年作物)を利用した安定農業指導が出来る技術。					
③ 業務の形態: 協同組合の普及員として、営農指導にあたる。金融関係のスタッフは居るが、実際に栽培技術と指導できる普及員が現在いないため、良い営農指導を実践し、ローンの活性化を計っていく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特にない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的に農具はある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: タガログ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: アラバット協同組合は、教師の有志が立ち上げられ、現在に至っている。したがって、組合員(農・漁民)に対する技術的支援の必要は出来ていないのが現状であり、この技術指導の充実、同時に農民・漁民の収入増につなげる普及活動が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(実務経験)2年以上、農業普及、組合組織作りの知識があれば尚可					
※ 事務局記入					

記入 昭和 62年 3月 9日

調査者氏名 和泉 守

221-86-105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Horticulture	新規	(男) 1人	62年12月	
	(日本語) 106 果樹	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Min. of Agriculture
(日本語): 農業省
- ② 隊員勤務先名称: Agriculture Development Department of
所在地: ハーネル州 ハーネル Eastern Zone
日本語名称(東部農業開発局)
主要都市(アジス)から500キロ
- ③ 事業規模及び内容: ハーネル州の各都市にはオフィスがあり、その中でデモンストレーションホームを構えている。ここで主に熱帯果樹バナナ、パパイヤ等を作っている
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在隊員の受け持っているホームは4ヶ所

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 園芸課の技術者
- ② 技術の範囲: 熱帯の病虫防除を含めた熱帯果樹の栽培法の技術、特にバナナ、パパイヤ、マンゴー、アボガド等
- ③ 業務の形態: ハーネル州各地にあるデモンストレーションホーム、コーオペレーションホームへの巡回指導が主である。現在ある品種は余り良いものがないので、優良品種への改善が最大の仕事になる。また最近自ら導入した果樹の導入も行う。これの育成も重要なものである。また園芸課に転入する果樹のみでなく、特に野菜についての指導も行われるのではない。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2名、大卒、技術水準は低い

⑤ 現地で利用できる機材: 一般的農具

⑥ 第3国人等の配置状況: 否

⑦ 使用する言語: アムハラ語、英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本国における果樹栽培技術は殆んど発達しておらず、その技術の向上で、果樹の生産を余り改良して、その自給種が少く、換金作物としての価値は低い。そのため自国の優秀な技術者をして優良品種の導入、改良等、また栽培技術、接木技術の向上に大いに期待している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業短大卒以上で実務経験3年以上の人を望ましい。熱帯果樹、落葉果樹について詳しい人。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 8 日

調査者氏名 江 畑 義 徳

235-86-001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア 106	(現地公用語) Fruits Growing (日本語) 106 果樹	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62 年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science and Technology (日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: JKCAT 日本語名称(ジョモケニアツ農工大) 所在地: P.O. BOX 62000, Nairobi 主要都市(ナイロビ)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業・工業分野の開発・発展に必要な中堅技術者を養成する大学。日本の無償資金協力により、56年5月開校。農学部(園芸・農業工学・食品加工)、工学部(機械工学・土木建築・電気)からなり、建物・内部設備・教材・教材を日本の短大と同水準以上と完備し、農場整備を終了し、					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農場14haのうち、20haに灌漑設備が設置され、本格的稼働しつつあり。果樹部門はアプロック(4ha×2)及びNURSERYから成る。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場長補佐					
② 技術の範囲: 苗木生産から植付け、その後の肥培管理。					
③ 業務の形態: JKCAT既派遣隊員は“教室型”として活躍している。本件は、付属農場に於いて直接栽培に携わる“現場型”を業務とする。地位的には、農場長補佐に付、実際は、圃場を管理している。Demonstrator(栽培主任)と協力し業務を遂行することとなる。しかし、現在、Demonstratorが空席であるため、しばらくの間は、直接、workersを指示し、業務に当たる事になると予想される。業務は、苗木生産から収穫後管理まで含めた栽培全般、及び灌漑施設設置等の圃場整備、展示圃的意味もあるので、植付け・管理種類は多岐に亘る。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在、空席。リクルート中 高校生、20才台					
⑤ 現地で利用できる機材: JKCATが日本の援助で設立されたものであり、特別なものを除き殆どどの資材、機械は整っている。日本人専門家の助言、協力を得られる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 灌漑設備が設置され、農場は本格的稼働に入りつつある。果樹部門も、圃場整備と並行し、順次植付けも行っている。今後の果樹の生長に伴う、各生長ステージでの適切な肥培管理技術とその移転に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 他のJKCAT隊員と異なり、日中、野外での作業が多いため、体力は必要。 <u>大学卒</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 奈良輪睦美

243-86-001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
マラウシ	(現地公用語) Horticulturist	新規 交替	(男) 1 人	61年4月	
	(日本語) 果樹 106		(女) 人		
		(男女不問) 人			

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture
(日本語): 農業者

② 隊員勤務先名称: Dedza Hills Rural Development 日本語名称(デダザ農村開発プロジェクト)
所在地: Project デダザ 主要都市(ヨンゴラ)から 80 キロ

③ 事業規模及び内容: デダザを中心に約3,430km²の地域に住む農民約41,000人
を対象に農業生産向上のための技術指導、高性作物の指導及びトレーニング
スクールを運営している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 小規模な野菜試験場、及び農民のためのトレーニング
スクール(1回につき2週間のコース)がある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Technical Officer (果樹担当)

② 技術の範囲: 人参、トマト、ジャガイモ、ナス、マメコ、パンプキン等、温帯、熱帯性
果樹の栽培技術、苗木生産

③ 業務の形態: このプロジェクトでは38名のスタッフがあり、村々で農民の技術指導を
行っているが、隊員はこのスタッフを指導する役割を担っている。
農民を指導するスタッフと共に村へ出張し、スタッフの指導内容を
補佐する。また、農民へのデモンストラティブなトレーニング用の試験
試験場の設営にも携わることになる。

⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: マラウシの農業学校で園芸と野菜を
学んだ32歳未満のテクニカルオフィサー(35歳)を含め、38名のスタッフがいる。

⑥ 現地で利用できる機材:

果樹の生産作業等基本的な用具は揃っている。

⑦ 第3国人等の配置状況:

なし

⑧ 使用する言語:

英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

デダザ地域は気候的に比較的寒く、園芸作物の生産が適していること
から、今後農民への指導もこの分野に力を注ぎたい意向であるが、現在
スタッフに園芸作物、特に果樹の専門知識・技術をもつ者がおらず、
この指導、訓練をする人材が必要となっている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 大学農学部卒(果樹専攻)

② 実務経験 5年以上

※ 事務局記入

052

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

27386105

記入 昭和 62 年 9 月 2 日

調査者氏名

飯塚 駿介

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
タンザニア	(現地公用語) FRUITS GROWING (日本語) 106 果樹	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	63年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture & Livestock Development (日本語): 農業畜産開発省					
② 隊員勤務先名称: Mbeya District Agriculture office 日本語名称 (ムベヤ郡農業開発局) 所在地: Mbeya 州 Mbeya 郡 Igoma 主要都市 (Mbeya 市内) から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: ムベヤ郡長直属のプロジェクトで現在は 1ヘクタールの柑橘類苗木場を運営しているが今後拡大していく予定である。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Extension officer (農業改良普及員 係長)					
② 技術の範囲: リンゴ, 王モ, オレンジ, レモン, ナシ等の温帯果樹栽培指導					
③ 業務の形態: 1. 柑橘類の品種改良 2. 気象, 環境調査を行ったり温帯果樹の新品種導入; 3. 農家を巡回し リンゴ, 王モ, 等の果実品質向上のための栽培技術指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農業専門学校卒, 30才, 実務経験 5年以上					
⑤ 現地で利用できる機材: なし					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 高品質の温帯果実を生産し, 都市に住む外国人又一流ホテルを対象として市場を確保し果樹栽培農家の増収を計る上で現地スタッフの知識, 技術不足を補う為隊員要請が出された。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で明くこと): 1. 大学卒 (園芸専攻) 2. 実務経験 3年以上 3. 自動二輪運転免許。					
※ 事務局記入 053					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 9月 2日

調査者氏名

駒井 一雄

27387001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名数
273 ドミニカ	(現地公用語) FRUITS GROWING (日本語) 100 果樹	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): STATE PRESIDENT'S OFFICE (日本語): 大森県庁					
② 隊員勤務先名称: CAPITAL DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(首都開発公団) 所在地: ドドマ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 各国からの援助・協力はドドマに首都を建設中であり、すでに10数 年を経ている。CDA マスター・プラン地域として2万79-16が対象地になっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 畜産場の設備はあり程度整っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術スタッフ					
② 技術の範囲: ドドマはドミニカでも最も乾燥した地域で、年間雨量 500~800mm 程度であり、 当地域で街の緑化を進めることが主な業務である。					
③ 業務の形態: 「緑の協力」プロジェクトチームと協力してドドマの緑化を進める。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡単な作業道具はある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし、数ヶ国からの専門家派遣されているが、分野が異なる。					
⑦ 使用する言語: スパニッシュ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
緑の協力プロジェクトもいることから、日本の技術に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒					
事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 64 年 3 月 19 日

調査者氏名 鷲頭 登 大 芝 博 明

86042

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Instructor of Fruits Growing (日本語) 106 果樹栽培指導員	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture and Water Development (日本語): 農業・水資源開発省					
② 隊員勤務先名称: Zambia Center for Horticultural Training 日本語名称 (ザンビア園芸訓練センター) 所在地: PO Box 260525 Kalulushi 主要都市 (ルサカ) から 35. キロ					
③ 事業規模及び内容: 当事業所は 1962~1966 年にかけて Kafue川一帯を基盤とする多目的な農業訓練プラン「チャアラ灌漑プロジェクト」の一環として設立され 1975 年当国政府に移管され 野菜, 果樹, 花卉園芸を始め 灌漑, 農業経営, 土壌肥料, 収穫後管理 など 7 部門を有し「ザンビア園芸センター」とし今日に至っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 教室, 宿泊施設, 図書室, 食堂, 実験室, 倉庫, 修理工場 貯水槽 (5 万リットル) 専ら所, 他に各種訓練用試験場有り。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Horticultural Instructor (fruits) (園芸指導員, 果樹)					
② 技術の範囲: 当国はその気候条件から 熱帯 温帯果樹栽培可能で有り 肥料, 追肥, 栽培管理 病害虫の基礎知識から育苗 選定, 断木 摘果 品種改良等 実地栽培に及ぶまでの多面的な技術が要求される。					
③ 業務の形態: 各地で実地に果樹栽培をおこなう普及員及び地方農業局 指導員のうち 農業委員により選ばれた者に対し 実情に合った プラン, カリキュラムを組み 短期コースを設定し, 基礎から応用までを実地を踏まえて指導に当る。 温帯果樹栽培の講義とカンキツ, 熱帯, 温帯果樹の実習指導が業務の主たる範囲, また授業以外時には果樹園 育苗畑での農業助手に技術指導等の アクションも重要な業務となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 女性, 36 才, NRDC 卒業, その後米国留学, 専門カンキツ, 技術水準極めて高い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 隊員 購入した 剪定バサミ, 接木ナイフ 接木テープ など 実習用材材 及び 調査用 アイロスコフ, ソイルチェックメーター, など					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 老朽化してきた機材及び設備と新しい技術を実際に手にして 教示見せてくれる者がいない等 持てる能力の 2 割でなんとかがやれている毎日である。こうした最主幹をなす 訓練センターの実情が 国 農業振興政策と相まってにわかに将来の可能性を秘める分野として 協力隊に 要請を求め寄せる 期待は大い。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
① 農業大学卒で果樹専攻 ② 実務経験 3 年以上 (果樹園等) ③ 単車免許					
(4) 英語堪能 (5) 精神, 体力が頑強であること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

8600/

記入 昭和 61年 5月 27日

調査者氏名 奥村 浩



106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) FRUTICULTURA, SUELOS Y FERTILIZANTES (日本語) 106. 果樹	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語) COOPERACION AUTONOMA REGIONAL -CAR- (日本語): 地域開発公社					
② 隊員勤務先名称: CENTRO EXPERIMENTAL TISQUESUSA 日本語名称(仮訳) 農業試験センター 所在地: CUNDINAMARCA, TISQUESUSA(コロンビア県、ボゴタ) 主要都市(BOGOTA) から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: ホンデノ、ホヤカ県での自然環境保護、農業技術指導等地域開発と並行業務として、特に土地崩壊対策が重点項目として行われ、又それに伴う地域開発、特に低所得者農民に対する技術指導を行う。カボの定植と関係がある。技術指導は、数ヶ所及び、他、植林、治水事業。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 67haの実験場。(2haは森林関係、4haは果樹関係) トラクター、車、ポンプ、モーター、苗木、数百本の他、森研用係の播種、果樹関係機材。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術顧問としての技術指導にあたる					
② 技術の範囲: 果樹栽培、土壌及び肥料改良					
③ 業務の形態: 果樹園に於ける技術指導、及び苗木栽培の指導を行う。又土壌、肥料改良の技術指導も行う。(ホコタ川流域)。特に果樹指導に於ては、土地崩壊地域への浸食抑制と合わせて現地の低所得者農民への技術移転を目的としており、指導を、ボゴタ農業センターと連携し、巡回指導、苗の育成等の指導に携わる。配属先は、ボゴタ農業センター、他にラムサ市(農業センター設置予定)、ワシントン・カバールの、ド農業学校(80戸の農民対象)での巡回指導にあたる(農業学校はラムサ市)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ボゴタ農業センター(1名)、農業学校(3名、12-17歳) = 23-25才。大学卒業生、以下の従事員)					
⑤ 現地で利用できる機材: 農作業用機械、トラクター、車、作業用車、苗木、合判園芸林、果樹園。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ホコタ川流域及び、CAR 担当地域に於いて、降雨による土地崩壊が著しく、当初、植林による抑止策を講じてきたが、数年経たず、併せて現地低所得者農民に対する生活改善、所得増を考慮し、この地域に於ける果樹栽培、及び治水等の設置によるボゴタ農業学校(低所得者農民の為に)、を行うべく考へており、当国では、技術者が皆無であり、特に、日本からの技術移転を強く望んでいる					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 果樹栽培技術経験者で、土壌についての知識経験のあるもの(特に土地崩壊も含めて)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86027

記入 昭和 62年 2月 20日

調査者氏名 奥村 浩 一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) FRUTICULTURA	新規	(男) 1人	1986年 9月	
	(日本語) 106 果 樹	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION AUTONOMA REGIONAL RIONEGRO NARE (CORNARE)					
(日本語): リオネグロ地域開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORPORACION AUTONOMA REGIONAL RIONEGRO NARE 日本語名称(リオネグロ地域開発公社)					
所在地: AUTOPISTA MEDELLIN-BOGOTA 54 Km SANTUARIO 主要都市(メデジン市)から 54 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は、設立から二年程の公社であり、現在メデジン市郊外リオネグロ、ソトリアリオ市を中心にマグダレナ川に到る地域の総合開発事業に取り組んでいる。ソトリアリオ市に本社、リオネグロ市に企画部があり、現在ソトリアリオ市近郊に統合事務所を建設中である。高度技術工業、近代的農業の導入を中心に開発計画を目下作成中					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 公社本部建物(ソトリアリオ市), 企画部事務所(リオネグロ市), 地域内三ヶ所の実験農園、公用車(トラック, シーフ等) 15台、水質検査試験所、東カリカ大学共用農業工業関係各種試験設備(一部写真添付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 域内農民への果樹栽培技術顧問(開発公社の指導している共同組合果樹栽培技術顧問)					
② 技術の範囲: 当地での熱帯果樹に加え、商品価値の高い果樹の栽培技術指導・普及					
③ 業務の形態: 当開発公社担当地域には五箇所の多目的ダムがあり、水没地域村々では移転後組合を結成、新規村落開発に当たっている。現在三箇所の村を中心に11ヶ所事業としての公社援助の組合があり、その三箇所を中心に、果樹栽培の技術指導から有用種の普及、市場調査、輸送指導、簡単な一次加工等の指導にあたる。一応、本部に常駐し、それ等の指導計画作成、巡回指導に当る。事務所(本部)での勤務時間は、月～金8:00～5:00であるが、巡回指導の折には、この限りではない。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在数名のカウンターパートが確保されている。(何れも大卒者で、年齢は24～27才)					
⑤ 現地で利用できる機材: 試験農場での一般的農業機材、小型耕運機3台、その他必要に応じ購入可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は、ダム建設と共にその構想が持たれ、特に水没地域農民対策事業、ダムの水力発電を利用した工業地帯としての開発、人造湖での淡水養殖、観光開発、又メデジン国際空港に隣接して設置予定の無税倉庫群を活用しての空の国際貿易等々、壮大な開発計画を作成中である。特に工業では日本からの最先端技術を駆使した工場の誘致を考えており、又農業に於ては、輸出可能な農作物の奨励、農産物加工等地域貧農民への技術向上指導等、総合的観点から、日本からの技術協力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 果樹栽培経験三年以上で、果樹関係の加工技術・知識を有する者。組合との関係の活動である為、組合経験や知識のある者が望ましい。					
※ 事務局記入					
057					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 3月 9日

8602P

調査者氏名 奥村 浩一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) FRUITICULTURA	新規 交替	(男) 1人	1987年 9月	
	(日本語) 106. 果樹		(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION DE DEFENSA DE LA MESETA DE BUCARAMANGA -CDBM-					
(日本語): ブカラマンガ台地土地崩壊対策公社					
② 隊員勤務先名称: CDBM FLORIDABLANCA OFFICE / BUCARAMANGA OFFICE 日本語名称(CDBM フロリダブランカ 事業所)					
所在地: Calle 34 No. 17 - 20 Piso 4. 主要都市(ブカラマンガ市)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当機関は、20年前に設立され、主に都市周辺域の斜面土砂流失対策に取り組んできた。その為の下水道対策、水路確保等かなり実績を上げてきたが、近年土砂崩壊の近隣山地への植林事業(カナダ政府援助)、果樹栽培技術指導等にその管轄が広がってきている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事業所事務所(フロリダブランカ)、トラック、公用車3台、フルタイムカー一台、水質等実験設備、その他3箇所の事業所の農業試験場設備、その他。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 管轄域内農民への果樹栽培技術指導顧問					
② 技術の範囲: 当地での果樹栽培技術指導・普及、併せて土地崩壊対策を行う。					
③ 業務の形態: 管轄区域が殆ど山地であり、傾斜地に於ける果樹栽培技術指導が中心となる。栽培品種としては、桃、リンゴ、梨、パイナップル等が考えられている。山地の農民へ対する巡回指導、及びチャル村での苗木作りが主な業務であるが、事業所本部では、果樹栽培計画地域の計画案作成、調査等行う。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 準備中					
⑤ 現地で利用できる機材: 試験農場での一般的農業機材、実験設備、事務所公用車その他必要に応じて購入可能					
⑥ 第3国人等の配置状況: カナダ政府派遣植林プロジェクトチーム 3人					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当機関は、土地崩壊対策事業として発足したが、近年対策事業と共に、対策地の有効利用計画が作成され、今回の隊員派遣要請に至った。当地では日本の果樹栽培技術の高さ、又、傾斜地灌漑の技術の高さが評価されており、特に日本からの技術の援助に多大の期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 果樹栽培経験三年以上で、果樹関係の加工技術・知識を有する者。今後組合結成等の可能性もある為、組合経験や知識のある者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 9月 7日

87-016

調査者氏名

小, 林育夫(調)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Fruticultura (日本語) (106) 果樹	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年 9月	
(1) 配属先 Universidad Nacional Autonoma de Honduras (U.N.A.H.)					
① 配属先名称(現地公用語): Centro Universitario Regional del Litoral Atlántico (CURLA) (日本語) ホンジュラス国立自治大学 ラセイバ分校					
② 隊員勤務先名称 Facultad de Agronomía, Departamento de Producción Vegetal 日本語名称 (農学部栽培植物生産学科) 所在地: La Ceiba, Atlántida 主要都市 (テグシガルシア) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 首都テグシガルシアにある国立自治大学の分校。ラセイバ市中心部より車27分、西へ20分。郊外に広大な土地を有し、本部及び、4学部(農学、森林、農業経済、看護)の校舎が分散している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 果樹栽培教官					
② 技術の範囲: 果樹に関する理論及び、農場実習での指導。 育苗から、収穫、病害虫防除(薬剤散布)も含む。					
③ 業務の形態: 勤務時間 8:00-11:00 A.M. 2:00-5:00 P.M. 常時 50人の生徒がおり、2クラスに分かれる。4haほどの土地には、オレンジ、アムラ、マンゴ、バナナ、パイナップル、ヤシなどが植えられている。授業形態は、午前中は、理論、午後は、実習で、4年生に指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: アマリテ・アキラール(女性 33才) ホンジュラス国立自治大学ラセイバ分校。(マルセン・ウゴア(24才 男)は、理論のみ担当。同ラセイバ分校)					
⑤ 現地で利用できる機材: 大学共用物として、トラクター5台(大、小)、 フルトラクター1台がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ノル人(数人)、アメリカ人、他、					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 果樹部内は、女性教官がほぼ1人で取仕切っている状態で、早急に受入れを希望している。以前より、各学部より個人的に要請が出ていたが、今回、学長より正式要請を受けた。期待は大い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○4年生大学農学部卒業以上(1年以上の農場栽培実習経験を含む)					
※ 事務局記入			059		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

87-004

記入 昭和 62 年 8 月 27 日

調査者氏名 筒井 信弘

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンダ	(現地公用語) FRUITICULTURA (日本語) 果樹 106	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	63年9月 (63/1次)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Cooperativa Colonia Unidad 日本語名称(コオペラティバ農業協同組合) 所在地: イタコア県オトリカト市 主要都市インカシオン)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: ドイツ人移住地内の農業協同組合。組合員の農産物の流通販売、融資、官農指導。大型スーパーマーケット、ガソリンスタンドの経営等多角的に事業を展開中。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 組合事務所、モデル菜園、スーパーマーケット、倉庫等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 果樹栽培指導員					
② 技術の範囲: 果樹(柑橘類が中心)の栽培、消毒の指導。					
③ 業務の形態: 農協の職員と同一勤務体制の中で働く。隊員は主にモデル果樹園造り、及び組合員農家への巡回指導に当る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学卒、ドイツ人、30才。果樹の専門ではないが良く世話してくれる。他協力隊員(野菜)のカウンターパートがいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小農器具、トラクター。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地区では、果樹、野菜等を遠くアスンシオン市場へ購入しており、価格的に高くついでいる。組合としては、各農家に果樹栽培の技術普及を図り、自給体制を整え、後、出荷販売体制へと広げる計画であるが、専門に、備前を協力隊員に求めている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学農学部卒、柑橘類栽培経験、 運転運転免許、採木技術					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 7 月 日

87-004

調査者氏名

下藤 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) FRUTICULTURA (日本語) 106 果樹	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): INSTITUTO NACIONAL DE DESARROLLO (日本語): 開発庁					
② 隊員勤務先名称: Autoridad Autónoma de Majes 日本語名称(マナス自治公団) 所在地: Arequipa 県 Majes 主要都市(アレキパ)から約100キロ					
③ 事業規模及び内容: ペルー政府が砂漠かんがい事業の中で一番力を入れている国家的事業。52000ヘクタールの砂漠をかんがいの予定。現在約8000ヘクタールがかんがい済。農牧業中心だが将来の為に作る					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 研究を行っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究者及び指導員(入植者に対する)					
② 技術の範囲: 砂漠という特殊環境の中で全般的にイスラエルのかんがい果樹栽培技術を取り入れており、その技術は高い。ブドウ、モモ栽培が					
③ 業務の形態: 主に3ヶ月で彼らの知らない剪定方法、休眠期を考慮した施肥方法 かんまつ類の栽培方法の技術移転を希望している。着段は研究栽培が中心となるが、入植者に対して徐々にその研究成果の普及を行っていく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Ingeniero 2人, Tecnico 2人 (8名経験有)					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター1台, 背負い式噴霧器2台, トラクター用噴霧器1台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ペルー 海岸地帯は砂漠でありこの広大な土地も有効利用することはペルー経済にとって世界的食料増産という面からみても大事なことである。第3国(イスラエル カナダ等)の協力を得てダムを作りかんがい施設を作った。これにより現在約8000ヘクタールの緑化が進みこの土地に移住した人達の栽培指導や品種改良などが期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 現場経験3年以上					
※ 事務局記入					
061					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 17 日

調査者氏名 藤野

86004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) INDUSTRIAL CROPS	新の規	男 人	62年 月 早い時期	
	(日本語) /// 工業作物 (タバコ)	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): *ministry of agriculture and cooperatives*
(日本語): *農業協同組合省*
- ② 隊員勤務先名称: *department of agriculture* 日本語名称 (*農業局事務所*)
所在地: *スパンブリー-県 ナートン市* 主要都市 (*バンコク*) から 150 キロ
- ③ 事業規模及び内容: *農業作物の改良改善を行っている事務所、野菜、果物、タバコなど様々な作物を取り扱っている。職員は約75人である。*
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: *一般の職員と同じ位置*
- ② 技術の範囲: *タバコの葉の育成、改良が出来ること。*
- ③ 業務の形態: *事務所内の一定の土地を使用して、タバコの葉の育成改良を行なった。近くのタバコ栽培の農家へも巡回指導を行う。その故、通常の仕事はタバコの育苗栽培、農家への指導、タイ人スタッフへの技術指導、ということになる。*
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: *大卒*

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: *なし*

⑦ 使用する言語: *タイ語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: *タイではタバコの栽培が盛んであり、そこに有効な育成法を導入したいとしている。*

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒
経験 5~7年
年齢 27~35才

※ 事務局記入

062

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

103

記入 昭和 62年 3月 15日

調査者氏名

西村喜継

03/86103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Mushroom culture (日本語) きのこの栽培	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Development Authority (日本語): 連邦土地開発公団					
② 隊員勤務先名称: Felda Seriting 4 日本語名称() 所在地: Felda Seriting 4, Bandar Seriting 主要都市(Bahau)から4キロ					
③ 事業規模及び内容: Feldaはジャングルを開墾し、ゴムや油ヤシのプランテーションを行なっているマレーシア最大の機関。Seriting 4には約500戸の入植者家族が居住し、各戸10エーカー(4ha)の油ヤシとゴム園を管理して収入を得ている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 入植地には、大型トラクターと4輪駆動車があるのみで、きのこの栽培に関する設備はない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 入植地事務所のきのこの栽培普及員					
② 技術の範囲: 副収入としてのきのこの栽培全般(播種～出荷・販売まで)の指導と、種菌の培養及び廃材(パーム油のしぼりかす、ゴムの木等)を利用した					
③ 業務の形態: きのこの栽培の研究及び普及ができること。 主幹作物である油ヤシやゴムの管理の余暇を利用して、入植者に対し副収入としてのきのこの栽培を指導する。対象は入植者婦人となる場合が多い。現在は、3軒がヒラタケのホリ袋栽培をしている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象は入植者及び事務所スタッフ。					
⑤ 現地で利用できる機材: 入植地には用意されていないが、簡単な機材は現地調達可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: マレーシア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在マレーシアでは政府の奨励もあってキノコ栽培がブームになって来ており、特にこれからは廃材を培地としたキノコ栽培の研究、普及が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業高校又は大学農学部卒で、(キノコ栽培の経験があり、種菌の培養ができること。他に野菜栽培等の経験があればなお良い。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 15 日

調査者氏名

森 晴之

04087004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Mushroom (日本語) 112 のこ	新規 <u>交替</u>	(男) 2 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	62 年 7 月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture
(日本語): 農業者クマルタル農業試験場
- ② 隊員勤務先名称: Department of Agriculture, Division of Plant Pathology Mushroom Laboratory
日本語名称 (農業者クマルタル農業試験場) 所在地: クマルタル 主要都市 (カトマंडウ) から 10 キロ
- ③ 事業規模及び内容: ツクリタケ、ヒマラヤヒタケの種菌製造
研究員 8 名

- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 種菌製造室 (恒温室 2 高圧液菌機 1)、接種料務室 1、培地調整室 1、ツクリタケ栽培室 1、ヒマラヤヒタケ栽培室 1

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: third class officer
- ② 技術の範囲: 1) 実験室内及びその周辺: 菌操作と関係する微生物培養に関するごく初歩的な技術 2) その他の調査分析
- ③ 業務の形態:
1) 種菌製造、菌糸の継代保存、ヒマラヤヒタケの試験栽培、ツクリタケの栽培法の改良
2) 野菜食用きのこの採集、調査
3) その他の栽培の普及

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: 26才 (女性) M.S. Botany (日本の大卒相当)、J.I (技術補佐) 26才 (男性) T.sc Agriculture (高卒相当)

- ⑤ 現地で利用できる機材: オートクレーブ、菌箱、恒温培養室、高圧液菌機

- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし

- ⑦ 使用する言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

カトマंडウ盆地内は手とヒマラヤヒタケ栽培が急速に伸びつつあり、種菌製造が必要に感じられるところがある。そこで菌操作と指導し種菌製造能力を向上させなければならぬ。そのための主要な目標は種菌供給とインフラの整備が出来るようになることである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

生物学専攻大卒以上、経験があればよいが絶対条件なし
○菌操作の出来ること、絶対条件

※ 事務局記入

064